

令和2(2020)年 柏崎市まちづくり市民アンケート 結果

目次

I	調査の概要 -----	2
II	調査結果 -----	5
	1. 回答していただくあなたご自身について-----	5
	2. 柏崎市の暮らしやすさと魅力について-----	9
	3. 柏崎市の現状についての満足度と、 今後の施策の重要度について -----	13
	4. これからのまちづくりについて-----	21
	5. 行政やまちづくりなどへの市民参加について -----	27
	6. 柏崎市の行財政運営について -----	31
	7. 新型コロナウイルスの影響等について -----	36
	8. エネルギー政策について-----	42
	9. まちづくりについての自由意見-----	44
	10. 現状の不満割合と今後の施策の重要割合について -----	47

(4) アンケート結果の骨子

① 回答していただくあなたご自身について

○性別は、男性 45.5%、女性 53.7%

○年齢は、「10・20・30 歳代」が 16%、「40・50 歳代」が 31%、「60・70 歳以上」が 51%

② 柏崎市の暮らしやすさと魅力について

○“暮らしやすい”を合わせた回答を過去のアンケートと比較すると、今回は 71%、平成 26 年度は 63%、平成 22 年度は 66%となり、過去 2 時点より高い状況

○これを年齢でクロスすると、10・20・30 歳代 71%、40・50 歳代 73%、60・70 歳以上 71%となり、どの年代も同様の傾向

これを居住地でクロスすると、旧柏崎地区 75%、北条地区 74%、郊外地区 72%が高い

③ 柏崎市の現状についての満足度と、今後の施策の重要度について

○現在の満足度が低く将来の重要度が高いのは、「公共交通機関の利便性」、「原子力発電所の安全対策」、「医療機関や医療体制の充実」、「雇用対策の推進」

○現在の満足度は高いが引き続き将来の重要度が高いのは、「消防や防災体制の強化」、「学校教育の充実」、「病気予防や健康づくりの推進」

④ これからのまちづくりについて

○将来の”まち“の姿は、1 位は「医療が充実したまち」、2 位は「快適な生活環境の中で安心して暮らせるまち」、3 位は「産業が盛んで、働く場に恵まれているまち」

○まちの活力を維持していくために重要なことは、「子育て支援の充実」が 44%で最も高く、「医療・福祉の充実」40.5%が続く

前回のアンケートと比較し目立って増加しているのは、「移住者の受入れ」の 6.9 ポイント増、「中心市街地の活性化」の 4.2 ポイント増

年代で見ると、10・20・30 歳代は、「子育て支援の充実」が 76%と突出し、「中心市街地活性化」32%が続く。40・50 歳代と 60・70 歳以上は、「子育て支援の充実」と「医療・福祉の充実」が 1 位と 2 位を占める

「移住者の受入れ」に着目し居住地で見ると、「旧柏崎地区」と「郊外地区」が 4 位にあるのに対して、それ以外の地区は 1～3 位の上位に

⑤ 行政やまちづくりなどへの市民参加について

○行政（まちづくり）への市民参加が実現しているかという問いに対しては、“実現している”を合わせた回答は 19%である一方、“実現していない”を合わせた回答は 46%であり、否定的な意見が高い状況

⑥ 柏崎市の行財政運営について

○市民にとって満足度の高い行政運営のために市が取り組むべきことの上位3位は、「行政組織をスリムにし、人件費を抑制する」38%、「市民ニーズに合わせた事業を選択し、優先順位を決めて施策展開」24%、「行政がやるべき業務の範囲を見直し、住民との協働で地域づくり」23%

○今後の行政サービスと公的負担の関係は、「行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい」の30%が最も高く、「税金等の公的負担も、行政サービスも現状のままでよい」29%が続く

なお、「行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい」は、平成26年度のアンケートでは、48%を占めていたが、今回は、30%に減少

⑦ 新型コロナウイルスの影響等について

○行動や活動の変化または意識の変化の上位3位は、「衛生を意識するようになった」57%、「外食が減った」49%、「健康を意識するようになった」33%

一方で、「解雇や雇い止めされた」、「仕事より生活重視に意識が変化した」、「ワーク・ライフ・バランス(※)を考えるようになった」、「在宅勤務など仕事の仕方が変わった」など仕事や働き方に関する項目は、何れも数パーセントで低い状況

○新型コロナウイルス禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべきことについては、「地域医療の体制や設備の充実」の64%が最も高く、「感染症の予防対策」51%が続く

⑧ エネルギー政策について

○「柏崎市地域エネルギービジョン（平成30年策定）」について“賛成”の回答を合わせると72%。一方、“賛成できない”の回答を合わせると11%

⑨ まちづくりについての自由意見

○自由意見の回答者数は618人で、意見数は1,116件

○1位は「商業」、2位は「原子力発電所」、3位は「新庁舎整備、広聴広報活動、ICT、職員」、4位は「雇用環境や就労機会」、5位は「〇〇まちづくり」、6位は「シティセールス、柏崎ブランド、交流・定住化」、7位は「医療」、8位は「観光」、9位は「高齢者の在宅生活・介護」、そして10位は「中心市街地」

※ ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和

Ⅱ 調査結果

1. 回答していただくあなたご自身について

(1) 性別、年齢

○性別は、男性 45.5%、女性 53.7%です。女性の割合が 8.2 ポイント高い状況にあります。

○年齢は、「10・20・30 歳代」が 16.4%、「40・50 歳代」が 31.4%であり、「60・70 歳以上」が 51.4%と高い状況にあります。

問1	性別		
	SA		
		実数	割合
1	男性	614	45.5%
2	女性	725	53.7%
3	その他	3	0.2%
	無回答	8	0.6%
	合計	1,350	100%
	合計(無回答除く)	1,342	

問2	年齢		
	SA		
		実数	割合
1	20歳未満	3	0.2%
2	20歳代	76	5.6%
3	30歳代	143	10.6%
4	40歳代	196	14.5%
5	50歳代	227	16.8%
6	60歳代	334	24.7%
7	70歳以上	361	26.7%
	無回答	10	0.7%
	合計	1,350	100%
	合計(無回答除く)	1,340	

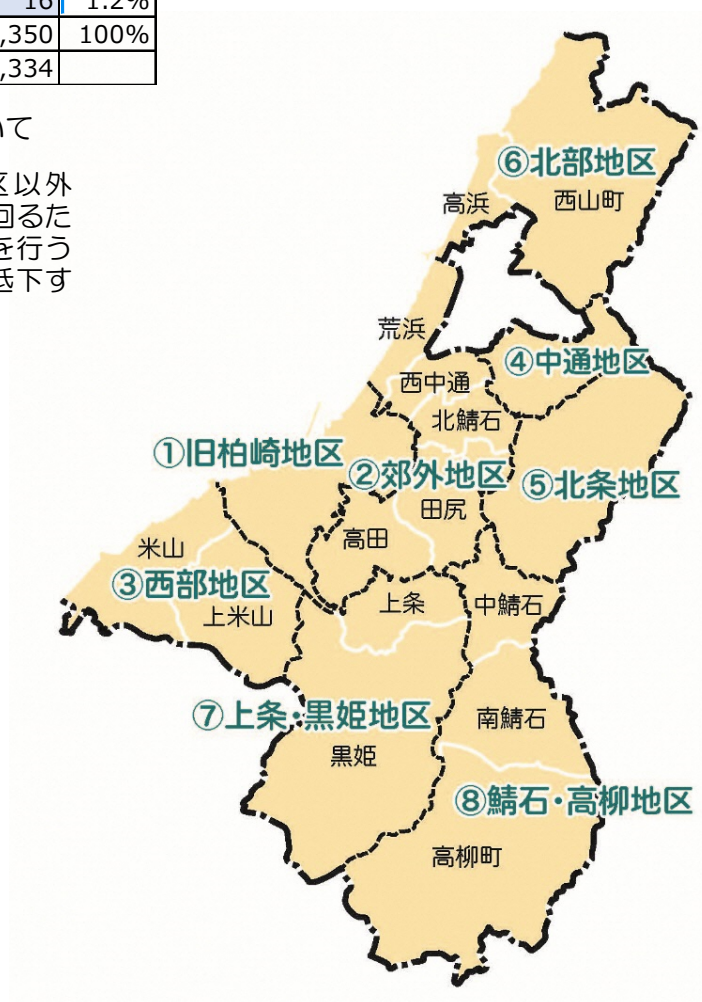
(2) 居住地

○居住地は、「旧柏崎地区」が49.2%と最も高く、次いで「郊外地区」29.6%、「北部地区」7.0%が続きます。概ね居住人口の割合と一致します。

問3	居住地										
	SA										
			実数	割合							
	1	旧柏崎地区	664	49.2%	中央	比角	半田	枇杷島	剣野	大洲	鯨波
	2	郊外地区	400	29.6%	西中通	荒浜	北鯖石	田尻	高田		
	3	西部地区	21	1.6%	上米山	米山					
	4	中通地区	26	1.9%	中通						
	5	北条地区	42	3.1%	北条						
	6	北部地区	95	7.0%	高浜	西山町					
	7	上条・黒姫地区	32	2.4%	上条	黒姫					
	8	鯖石・高柳地区	54	4.0%	中鯖石	南鯖石	高柳町				
		無回答	16	1.2%							
		合計	1,350	100%							
		合計(無回答除く)	1,334								

注：居住地とのクロスについて

旧柏崎地区と郊外地区以外は、回答数が100を下回るため、ほかの設問とクロスを行う場合は、信頼度が著しく低下することをご容赦ください。



(3) 年齢 × 居住地

○「40・50 歳代」に着目すると「旧柏崎地区」と「郊外地区」の回答割合が 30%を超え、その他の地区より高い状況にあります。

○「60・70 歳以上」は逆に、その他の地区の回答割合が何れも 60%を超え高い状況にあります。

		問2		年齢						SA			
		実数						割合					
		1	2	3				1	2	3			
		10・20・30 歳代	40・50 歳代	60・70 歳以上	無回答	合計	10・20・30 歳代	40・50 歳代	60・70 歳以上	無回答	合計		
問3	1	旧柏崎地区	129	227	307	1	664	19.4%	34.2%	46.2%	0.2%	100%	
居住地	2	郊外地区	63	143	191	3	400	15.8%	35.8%	47.8%	0.8%	100%	
	3	西部地区	3	4	14	0	21	14.3%	19.0%	66.7%	0.0%	100%	
	4	中通地区	3	5	18	0	26	11.5%	19.2%	69.2%	0.0%	100%	
	5	北条地区	3	11	28	0	42	7.1%	26.2%	66.7%	0.0%	100%	
	6	北部地区	12	21	62	0	95	12.6%	22.1%	65.3%	0.0%	100%	
	7	上条・黒姫地区	5	5	22	0	32	15.6%	15.6%	68.8%	0.0%	100%	
	8	鯖石・高柳地区	1	7	45	1	54	1.9%	13.0%	83.3%	1.9%	100%	
			無回答	3	1	7	5	16	18.8%	6.3%	43.8%	31.3%	100%
SA		合計	222	424	694	10	1,350	16.4%	31.4%	51.4%	0.7%	100%	

(4) 職業、居住年数

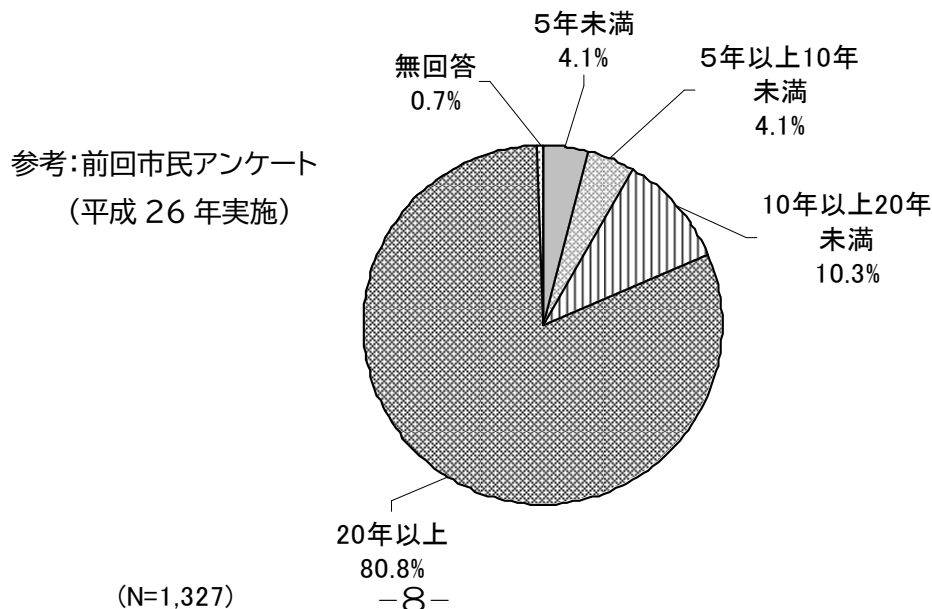
○職業は、「勤め人（常時勤務している人）」が37.0%で最も高く、「無職」30.7%が続きます。

○居住年数は、「30年以上」が76.0%で最も高く、「20年以上30年未満」8.1%が続きます。

20年以上は84.1%となりますが、前回アンケートの80.8%と比べると、3.3ポイント増加しています。

問4 職業			
SA			
		実数	割合
1	勤め人(常時勤務)	500	37.0%
2	勤め人(パート、アルバイト、内職)	186	13.8%
3	会社や団体等の役員	50	3.7%
4	自営業主(自由業・農業含む)	104	7.7%
5	主に家事・子育て	78	5.8%
6	学生	2	0.1%
7	無職	414	30.7%
8	その他	2	0.1%
	無回答	14	1.0%
	合計	1,350	100%
	合計(無回答除く)	1,336	

問5 居住年数			
SA			
		実数	割合
1	5年未満	91	6.7%
2	5年以上10年未満	37	2.7%
3	10年以上20年未満	72	5.3%
4	20年以上30年未満	110	8.1%
5	30年以上	1026	76.0%
	無回答	14	1.0%
	合計	1,350	100%
	合計(無回答除く)	1,336	



2. 柏崎市の暮らしやすさと魅力について

(1) 柏崎市は暮らしやすいまちですか

○暮らしやすさについては、「どちらかといえば暮らしやすい」が50.4%で最も高く、「暮らしやすい」21.0%が続きます。

“暮らしやすい”回答を合わせて過去のアンケートと比較すると、今回は71.4%、平成26年度は62.5%、平成22年度は66.3%となり、過去2時点より高い状況にあります。

問6	あなたにとって柏崎市は暮らしやすいまちですか				
SA			R2年度	H26年度	H22年度
		実数	(2020)	(2014)	(2010)
1	暮らしやすい	284	21.0%	14.8%	13.6%
2	どちらかといえば暮らしやすい	680	50.4%	47.7%	52.7%
3	どちらかといえば暮らしにくい	176	13.0%	15.7%	13.6%
4	暮らしにくい	60	4.4%	6.3%	4.1%
5	どちらとも言えない	136	10.1%	14.3%	14.8%
	無回答	14	1.0%	1.1%	1.2%
	合計	1,350	100%	100%	100%
	合計(無回答除く)	1,336			

(2) 現在の生活について、どのようにお考えですか

○現在の生活については、「どちらかといえば満足している」が50.6%で最も高く、「満足している」18.3%が続きます。

“満足している”回答を合わせて過去のアンケートと比較すると、今回は68.9%、平成26年度は61.4%、平成22年度は53.5%となり、増加傾向にあります。

問7	あなたは現在の生活について、どのようにお考えですか				
SA			R2年度	H26年度	H22年度
		実数	(2020)	(2014)	(2010)
1	満足している	247	18.3%	13.1%	11.6%
2	どちらかといえば満足している	683	50.6%	48.3%	41.9%
3	どちらかといえば不満である	198	14.7%	15.8%	12.5%
4	不満である	75	5.6%	5.8%	4.4%
5	どちらとも言えない	136	10.1%	15.9%	28.7%
	無回答	11	0.8%	1.1%	0.9%
	合計	1,350	100%	100%	100%
	合計(無回答除く)	1,339			

(3) 柏崎市は暮らしやすいまちですか × 年齢 または 居住地

○「暮らしやすいまちですか」との設問に対して、市全体では“暮らしやすい”回答を合わせてみると71.4%となります。

○これを年齢でクロスすると、10・20・30歳代71.2%、40・50歳代72.6%、60・70歳以上71.2%となり、どの年代も同様の傾向にあります。

“暮らしにくい”回答を合わせてみると、順に23.0%、12.3%、16.1%となり、10・20・30歳代がやや高い傾向にあります。

○つぎに居住地でクロスすると、全ての地区で「どちらかといえば暮らしやすい」が最も高い状況にあります。

“暮らしやすい”回答を合わせてみると、旧柏崎地区が75.3%で最も高く、北条地区73.8%、郊外地区71.8%が続きます。

“暮らしにくい”回答を合わせてみると、中通地区が30.8%で最も高く、西部地区28.6%、上条・黒姫地区28.2%が続きます。

			問6 柏崎市は暮らしやすいまちですか					SA		
			割合							
			1	2	3	4	5			
			暮らしやすい	どちらかといえば暮らしやすい	どちらかといえば暮らしにくい	暮らしにくい	どちらとも言えない	無回答		
問2	1	10・20・30歳代	20.3%	50.9%	15.8%	7.2%	5.9%	0.0%	100%	
年齢	2	40・50歳代	20.5%	52.1%	14.6%	3.8%	8.5%	0.5%	100%	
	3	60・70歳以上	21.8%	49.4%	11.1%	3.9%	12.2%	1.6%	100%	
			無回答	10.0%	30.0%	20.0%	10.0%	20.0%	10.0%	100%
SA	合計		21.0%	50.4%	13.0%	4.4%	10.1%	1.0%	100%	

			問6 柏崎市は暮らしやすいまちですか					SA			
			割合								
			1	2	3	4	5				
			暮らしやすい	どちらかといえば暮らしやすい	どちらかといえば暮らしにくい	暮らしにくい	どちらとも言えない	無回答			
問3	1	旧柏崎地区	24.1%	51.2%	12.5%	3.5%	8.0%	0.8%	100%		
居住地	2	郊外地区	18.8%	53.0%	11.3%	4.3%	10.8%	2.0%	100%		
	3	西部地区	4.8%	61.9%	14.3%	14.3%	4.8%	0.0%	100%		
			4	中通地区	23.1%	34.6%	15.4%	15.4%	11.5%	0.0%	100%
			5	北条地区	21.4%	52.4%	14.3%	2.4%	9.5%	0.0%	100%
			6	北部地区	12.6%	48.4%	21.1%	4.2%	13.7%	0.0%	100%
			7	上条・黒姫地区	21.9%	34.4%	21.9%	6.3%	15.6%	0.0%	100%
			8	鱈石・高柳地区	18.5%	42.6%	13.0%	9.3%	16.7%	0.0%	100%
			無回答	25.0%	25.0%	6.3%	6.3%	31.3%	6.3%	100%	
SA	合計		21.0%	50.4%	13.0%	4.4%	10.1%	1.0%	100%		

(4) これからも暮らし続けたいと思いますか。また、その理由は

① これからも暮らし続けたいと思いますか。また、その理由は／過去のアンケートとの比較

○居住意向は、「これからも暮らし続けたい」が46.4%で最も高く、次いで「どちらかといえば暮らし続けたい」34.9%が続きます。

“暮らし続けたい”回答を合わせて過去のアンケートと比較すると、今回は81.3%、平成26年度は74.7%、平成22年度は74.2%となり、増加傾向にあります。

また、「他の市町村に移りたい」は、今回は5.9%、平成26年度は8.0%、平成22年度は11.8%となっており、減少傾向にあります。

○暮らし続けたいと思う理由は、「家や土地を持っているから」が81.1%で最も高く、「自然が豊かであるから」35.2%、「愛着があるから」33.8%が続きます。

過去のアンケートと比較すると、上位3つの項目は同じです。

なお、4位以降の項目では「安全・安心に暮らせる」が増加傾向にある一方で、「通勤、通学に便利」、「生活に便利」、「人間関係がよい」が減少傾向にあります。

問8	居住意向				
SA			R2年度	H26年度	H22年度
		実数	(2020)	(2014)	(2010)
1	これからも暮らし続けたい	627	46.4%	43.6%	50.3%
2	どちらかといえば暮らし続けたい	471	34.9%	31.1%	23.9%
3	他の市区町村に移りたい	80	5.9%	8.0%	11.8%
4	どちらとも言えない	165	12.2%	16.1%	13.1%
	無回答	7	0.5%	1.2%	1.0%
	合計	1,350	100%	100%	100%
	合計(無回答除く)	1,343			

問9	暮らし続けたい理由(※)				
MA (3)			R2年度	H26年度	H22年度
		実数	(2020)	(2014)	(2010)
1	家や土地を持っている	890	81.1%	80.8%	82.7%
2	安全・安心に暮らせる	245	22.3%	18.3%	8.7%
3	通勤、通学に便利	91	8.3%	8.9%	13.3%
4	生活に便利	122	11.1%	12.6%	14.6%
5	公共施設が充実している	22	2.0%	3.0%	2.3%
6	自然が豊かである	387	35.2%	35.6%	47.3%
7	人間関係がよい	163	14.8%	22.8%	25.3%
8	愛着がある	371	33.8%	40.1%	38.6%
9	工作上など移れない理由がある、または移る理由がない	272	24.8%	28.9%	
10	市の将来に夢や希望が持てる	8	0.7%	0.8%	1.1%
11	わからない	3	0.3%		
12	その他	29	2.6%	2.7%	4.6%
	無回答	4	0.4%	0.7%	0.7%
	合計(人)	1,098	-		
	合計(件・無回答除く)	2,603			

※問8で1,2を選択した回答者を対象とする

②これからも暮らし続けたいと思いますか × 年齢 または 居住地

○居住意向と年齢をクロスすると、「これからも暮らし続けたい」と回答した割合は、年代のより高い方が高くなる傾向にあります。

一方、「他の市区町村に移りたい」は逆に、年代のより低い方が高くなる傾向にあります。

○居住意向と居住地をクロスすると、何れの地区も「これからも暮らし続けたい」が4～5割前後を占めています。

“暮らし続けたい”回答を合わせてみると、何れの地区も8割前後を占め、「鯖石・高柳地区」が83.3%で最も高く、「旧柏崎地区」82.7%が続きます。

一方、「他の市町村に移りたい」は、「中通地区」が15.4%で最も高く、「北部地区」7.4%、「旧柏崎地区」6.3%が続きます。

		問8 居住意向					SA	
		割合						
		1	2	3	4			
		これから暮らし続けたい	どちらかといえば暮らし続けたい	他の市区町村に移りたい	どちらとも言えない	無回答	合計	
問2 年齢	1	10・20・30歳代	32.4%	40.1%	13.1%	14.4%	0.0%	100%
	2	40・50歳代	38.7%	37.0%	7.8%	16.3%	0.2%	100%
	3	60・70歳以上	56.1%	31.6%	2.6%	9.1%	0.7%	100%
		無回答	20.0%	60.0%	0.0%	10.0%	10.0%	100%
SA		合計	46.4%	34.9%	5.9%	12.2%	0.5%	100%

		問8 居住意向					SA	
		割合						
		1	2	3	4			
		これから暮らし続けたい	どちらかといえば暮らし続けたい	他の市区町村に移りたい	どちらとも言えない	無回答	合計	
問3 居住地	1	旧柏崎地区	47.0%	35.7%	6.3%	10.5%	0.5%	100%
	2	郊外地区	44.5%	36.8%	4.5%	13.5%	0.8%	100%
	3	西部地区	52.4%	28.6%	4.8%	14.3%	0.0%	100%
	4	中通地区	50.0%	26.9%	15.4%	7.7%	0.0%	100%
	5	北条地区	52.4%	26.2%	4.8%	16.7%	0.0%	100%
	6	北部地区	49.5%	27.4%	7.4%	15.8%	0.0%	100%
	7	上条・黒姫地区	43.8%	34.4%	3.1%	18.8%	0.0%	100%
	8	鯖石・高柳地区	48.1%	35.2%	5.6%	11.1%	0.0%	100%
			無回答	25.0%	43.8%	12.5%	12.5%	6.3%
SA		合計	46.4%	34.9%	5.9%	12.2%	0.5%	100%

3. 柏崎市の現状についての満足度と、今後の施策の重要度について

(1) 柏崎市の現状についてどう思われますか(現状についての満足度)

○柏崎市の現状について、「満足」が最も高いのは「ごみの減量やリサイクルを促す活動」12.1%で、「消防や防災体制の強化」9.3%、「公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全」8.4%が続きます。

○「不満」が最も高いのは「公共交通機関の利便性」32.5%で、「医療機関や医療体制の充実」22.9%、「柏崎駅周辺の整備」22.1%が続きます。

“不満”の回答を合わせて全体を見ると“道路・公共交通”、“医療”、“産業”、“雇用”に関する内容が多くなっています。

問11	柏崎市の現状についての満足度	割合				
SA		1	2	3	4	5
		満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	わから ない
1	(1)柏崎市の現状(全体的な視点からの現状の満足度)	2.7%	39.3%	31.3%	11.9%	7.8%
2	(2)道路交通網の整備	6.4%	40.4%	26.9%	15.8%	5.5%
3	(3)柏崎駅周辺の整備	4.4%	24.7%	34.0%	22.1%	11.0%
4	(4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性	2.1%	17.5%	33.5%	32.5%	11.4%
5	(5)河川や排水路等の整備	6.8%	47.4%	15.9%	6.8%	19.7%
6	(6)消防や防災体制の強化	9.3%	54.6%	9.7%	3.2%	19.7%
7	(7)除雪対策の強化	5.9%	38.9%	29.0%	16.1%	7.1%
8	(8)防犯体制の強化	5.0%	49.5%	15.4%	4.1%	21.6%
9	(9)原子力発電所の安全対策の推進	6.1%	29.0%	21.3%	22.1%	17.8%
10	(10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全	8.4%	48.4%	20.4%	8.7%	9.9%
11	(11)ごみの減量やリサイクルを促す活動	12.1%	57.1%	12.1%	3.0%	12.4%
12	(12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進	4.4%	27.3%	20.1%	10.3%	34.1%
13	(13)学校教育の充実	5.9%	41.2%	14.1%	3.4%	32.2%
14	(14)生涯学習環境の整備	3.8%	40.2%	13.9%	3.3%	35.0%
15	(15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興	4.7%	42.6%	12.3%	3.3%	32.7%
16	(16)コミュニティ活動の推進	5.9%	47.9%	11.6%	3.0%	27.6%
17	(17)地域文化の継承と文化財の保護や活用	5.9%	45.0%	10.7%	2.4%	31.4%
18	(18)医療機関や医療体制の充実	4.9%	29.5%	32.8%	22.9%	6.6%
19	(19)病気予防や健康づくりの推進	5.6%	48.1%	19.2%	5.6%	17.9%
20	(20)少子化対策と子育て支援サービスの充実	2.9%	27.3%	23.6%	14.1%	28.5%
21	(21)高齢者福祉サービスと高齢社会への対応	5.0%	32.9%	24.7%	11.3%	22.8%
22	(22)障がい福祉サービスの充実	3.3%	28.9%	16.7%	5.8%	41.9%
23	(23)母子(父子)福祉サービスの充実	3.0%	24.1%	12.5%	5.3%	51.8%
24	(24)農林水産業の振興	2.8%	24.4%	14.4%	4.9%	49.8%
25	(25)工業の振興	2.7%	23.4%	18.5%	8.7%	43.1%
26	(26)商業の振興	2.4%	18.4%	25.1%	17.8%	33.0%
27	(27)観光産業の振興	2.8%	21.4%	28.1%	17.2%	27.1%
28	(28)雇用対策の推進	1.9%	16.9%	28.3%	17.7%	31.6%
29	(29)情報通信サービスの充実	4.0%	27.9%	19.6%	9.2%	35.6%
30	(30)住民の参加によるまちづくりの推進	3.0%	31.0%	19.5%	6.6%	36.4%
31	(31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(※)	2.9%	24.1%	13.3%	4.7%	51.6%

※ LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字。同性愛や両性愛、性同一性障害など性的少数者のこと)の理解と対応を含む

(2) 柏崎市の今後についてどう思われますか（今後の施策の重要度）

○柏崎市の今後の施策の重要度について、「重要」が最も高いのは「医療機関や医療体制の充実」66.8%で、「原子力発電所の安全対策の推進」57.9%、と「少子化対策と子育て支援サービスの充実」48.0%が続きます。

○“重要”の回答を合わせて全体を見ると、すべての項目で50%以上となります。

このうち80%以上は、「医療機関や医療体制の充実」、「病気予防や健康づくりの推進」、「少子化対策と子育て支援サービスの充実」、「高齢者福祉サービスと高齢社会への対応」であり、医療・福祉関係となります。

問12	柏崎市の今後の施策の重要度	割合				
SA		1	2	3	4	5
		重要	どちらか といえば 重要	あまり 重要で はない	重要で はない	わから ない
1	(2)道路交通網の整備	32.4%	41.0%	10.3%	2.1%	4.9%
2	(3)柏崎駅周辺の整備	28.4%	38.5%	13.9%	4.0%	7.4%
3	(4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性	34.9%	41.4%	7.7%	1.6%	6.7%
4	(5)河川や排水路等の整備	27.0%	43.6%	8.4%	2.2%	11.2%
5	(6)消防や防災体制の強化	33.3%	41.5%	7.8%	1.3%	8.0%
6	(7)除雪対策の強化	35.9%	43.8%	7.3%	1.4%	4.4%
7	(8)防犯体制の強化	32.3%	42.4%	7.5%	1.3%	8.4%
8	(9)原子力発電所の安全対策の推進	57.9%	21.6%	4.0%	2.1%	6.4%
9	(10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全	22.5%	46.3%	13.9%	2.7%	6.4%
10	(11)ごみの減量やリサイクルを促す活動	25.4%	47.7%	11.5%	1.6%	6.1%
11	(12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進	34.2%	33.6%	7.9%	1.9%	14.7%
12	(13)学校教育の充実	42.6%	36.0%	3.0%	0.6%	11.1%
13	(14)生涯学習環境の整備	18.8%	42.9%	13.0%	2.1%	15.8%
14	(15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興	14.4%	40.0%	19.0%	2.9%	15.6%
15	(16)コミュニティ活動の推進	14.0%	42.5%	17.9%	4.0%	13.6%
16	(17)地域文化の継承と文化財の保護や活用	15.8%	42.4%	15.0%	3.2%	15.3%
17	(18)医療機関や医療体制の充実	66.8%	21.7%	1.2%	0.4%	3.1%
18	(19)病気予防や健康づくりの推進	39.1%	41.0%	5.8%	0.7%	6.3%
19	(20)少子化対策と子育て支援サービスの充実	48.0%	32.7%	3.1%	0.6%	8.9%
20	(21)高齢者福祉サービスと高齢社会への対応	46.1%	35.3%	4.1%	1.0%	7.1%
21	(22)障がい福祉サービスの充実	33.6%	39.4%	4.6%	0.5%	14.6%
22	(23)母子(父子)福祉サービスの充実	29.9%	36.7%	6.3%	1.0%	19.0%
23	(24)農林水産業の振興	22.1%	38.1%	7.4%	1.0%	24.1%
24	(25)工業の振興	26.9%	38.8%	6.1%	0.7%	20.1%
25	(26)商業の振興	33.0%	38.8%	4.7%	0.7%	16.1%
26	(27)観光産業の振興	31.7%	39.0%	6.9%	1.6%	13.9%
27	(28)雇用対策の推進	44.8%	32.4%	3.3%	0.4%	12.4%
28	(29)情報通信サービスの充実	24.7%	40.4%	8.3%	1.2%	18.3%
29	(30)住民の参加によるまちづくりの推進	17.5%	42.1%	13.7%	2.1%	17.7%
30	(31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(※)	17.9%	35.0%	11.9%	2.7%	25.4%

※ LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー)の頭文字。同性愛や両性愛、性同一性障害など性的少数者のことへの理解と対応を含む

(3) 現状についての満足度 × 今後の施策の重要度

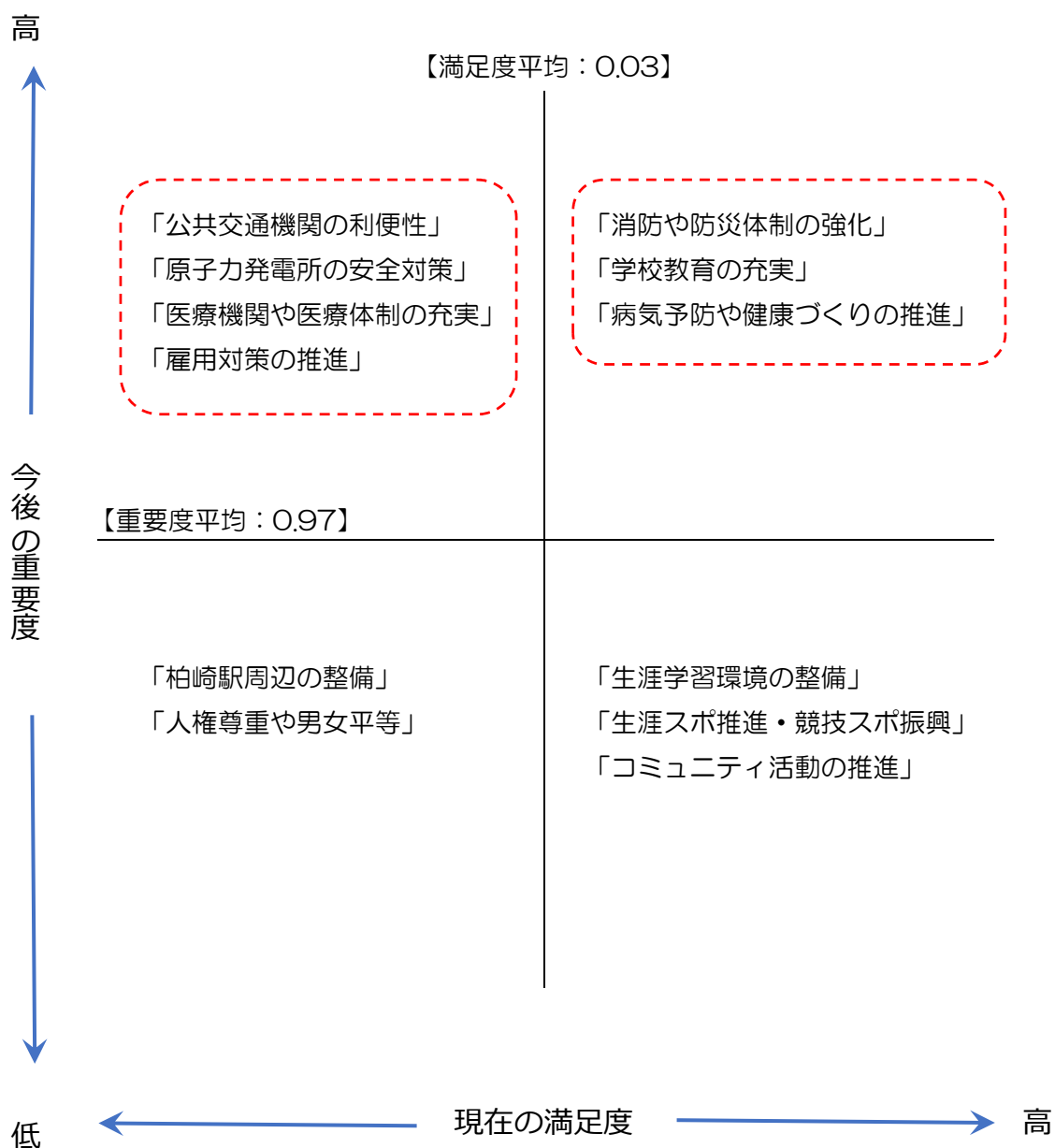
○ 柏崎市の生活環境に関連する 30 項目（(1)は重要度がないため除く）の選択肢それぞれに対し、回答者がその「満足度」について、相対的にどのような評価をしているかをみるために、加重平均値（回答選択肢を+2～-2 と設定し、これに各回答数を乗じて、総回答数で割った値）であらわしたものが下図のレーダーチャートです。

○ 「満足」を+2、「やや満足」を+1、「やや不満」を-1、「不満」を-2 とし、プラスが肯定的評価、マイナスが否定的評価です。

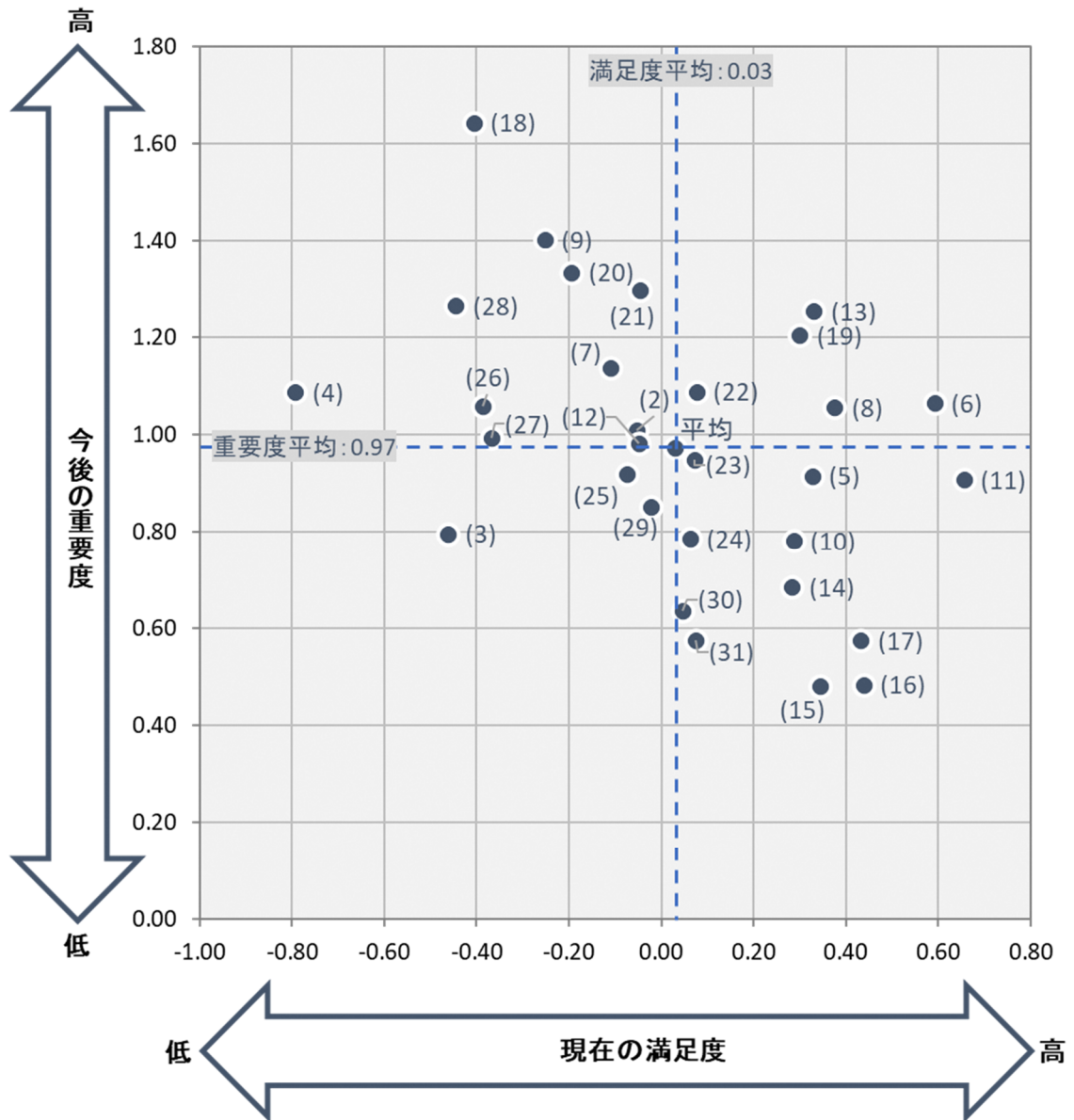
○ 現在の満足度の加重平均は 0.03、今後の重要度の加重平均は 0.97 となります。

○ 現在の満足度が低く将来の重要度が高いのは、「公共交通機関の利便性」、「原子力発電所の安全対策」、「医療機関や医療体制の充実」、「雇用対策の推進」です。

○ 現在の満足度は高いが引き続き将来の重要度が高いのは、「消防や防災体制の強化」、「学校教育の充実」、「病気予防や健康づくりの推進」です。



○下図のレーダーチャートは、全 30 項目です。



- (2)道路交通網の整備
- (3)柏崎駅周辺の整備
- (4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性
- (5)河川や排水路等の整備
- (6)消防や防災体制の強化
- (7)除雪対策の強化
- (8)防犯体制の強化
- (9)原子力発電所の安全対策の推進
- (10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全
- (11)ごみの減量やリサイクルを促す活動
- (12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進
- (13)学校教育の充実
- (14)生涯学習環境の整備
- (15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興
- (16)コミュニティ活動の推進

- (17)地域文化の継承と文化財の保護や活用
- (18)医療機関や医療体制の充実
- (19)病気予防や健康づくりの推進
- (20)少子化対策と子育て支援サービスの充実
- (21)高齢者福祉サービスと高齢社会への対応
- (22)障がい福祉サービスの充実
- (23)母子(父子)福祉サービスの充実
- (24)農林水産業の振興
- (25)工業の振興
- (26)商業の振興
- (27)観光産業の振興
- (28)雇用対策の推進
- (29)情報通信サービスの充実
- (30)住民の参加によるまちづくりの推進
- (31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進

(4) 満足度と重要度の相対的評価 × 年齢

①満足度の相対的評価

- 「満足度」について全項目の平均で見ると、「10・20・30 歳代」が+0.09 で最も高く、「40・50 歳代」及び「60・70 歳以上」は+0.02 です。
- 全体で比較的高いと考えられる+0.50 前後の項目を年代別にみると、最も高い「(11)ごみの減量やリサイクルを促す活動(+0.66)」は、「60・70 歳以上(+0.68)」が最も高く、すべての年代で+0.50 以上です。
- 2 番目に高い「(6)消防や防災体制の強化(+0.59)」は、「40・50 歳代(+0.66)」が最も高く、すべての年代で+0.50 以上です。
- 市全体で最も低い「(4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性(-0.79)」はすべての年代が-0.50 以下で、「40・50 歳代(-0.89)」が最も低い状況にあります。
- この他、「(3)柏崎駅周辺の整備(-0.46)」は、「10・20・30 歳代」、「40・50 歳代」の2つの年代で-0.50 以下です。
- また、「(28)雇用対策の推進(-0.45)」、「(18)医療機関や医療体制の充実(-0.41)」は「40・50 歳代」で-0.50 以下です。
- 評価が高い年代と低い年代の差が最も大きい項目は「(9)原子力発電所の安全対策の推進(0.63)」で、「10・20・30 歳代(+0.13)」のみプラスの評価です。
- また、差が2番目の「(12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進(0.33)」も、「10・20・30 歳代(+0.18)」のみプラスの評価です。

②重要度の相対的評価

- 「重要度」について全項目の平均で見ると、「60・70 歳以上(+1.03)」が最も高く、「10・20・30 歳代(+0.89)」が最も低い状況にあります。
- 全体で比較的高いと考えられる+1.50 前後の項目を地区別にみると、最も高い「(18)医療機関や医療体制の充実(+1.64)」は、「40・50 歳代」、「60・70 歳以上」が+1.66、「10・20・30 歳代」が+1.58 です。
- 2 番目に高い「(9)原子力発電所の安全対策の推進(+1.40)」は、「60・70 歳以上(+1.47)」が最も高く、「10・20・30 歳代(+1.26)」が最も低い状況にあります。
- 「(15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興(+0.48)」、「(16)コミュニティ活動の推進(+0.48)」は、市全体では+0.50 以下ですが、「60・70 歳以上」では+0.50 を超えています。
- この他、「(30)住民の参加によるまちづくりの推進(+0.64)」、「(31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(+0.57)」は「40・50 歳代」で+0.50 以下です。
- 評価が高い年代と低い年代の差が最も大きい項目は「(5)河川や排水路等の整備(0.46)」、次いで「(6)消防や防災体制の強化(0.39)」、「(11)ごみの減量やリサイクルを促す活動(0.39)」、「(12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進(0.37)」であり、これらはすべて、「60・70 歳以上」のみ+1.0 以上です。

問11	柏崎市の現状についての満足度				
	0.50	: 0.50以上			
	0.01	: 0.01以上0.49以下			
	-0.49	: -0.49以上0.00以下			
	-0.50	: -0.50以下			
	満足度相対評価(加重平均値)				
	10・20・30歳代	40・50歳代	60・70歳以上	Max-Min	市全体
(1)	-0.06	-0.25	-0.04	0.21	-0.11
(2)	0.06	-0.08	-0.09	0.15	-0.05
(3)	-0.58	-0.62	-0.33	0.30	-0.46
(4)	-0.63	-0.89	-0.79	0.26	-0.79
(5)	0.49	0.47	0.18	0.31	0.33
(6)	0.64	0.66	0.54	0.13	0.59
(7)	-0.25	-0.21	0.00	0.24	-0.11
(8)	0.37	0.38	0.38	0.01	0.37
(9)	0.13	-0.07	-0.50	0.63	-0.25
(10)	0.48	0.30	0.21	0.27	0.29
(11)	0.59	0.65	0.68	0.09	0.66
(12)	0.18	-0.04	-0.14	0.33	-0.05
(13)	0.21	0.31	0.38	0.18	0.33
(14)	0.23	0.22	0.34	0.12	0.28
(15)	0.29	0.30	0.39	0.11	0.34
(16)	0.41	0.42	0.46	0.05	0.44
(17)	0.43	0.45	0.42	0.03	0.43
(18)	-0.37	-0.62	-0.29	0.33	-0.41
(19)	0.29	0.28	0.32	0.05	0.30
(20)	-0.34	-0.15	-0.17	0.18	-0.19
(21)	0.15	-0.06	-0.11	0.25	-0.05
(22)	0.22	0.12	0.00	0.23	0.08
(23)	0.08	0.15	0.01	0.14	0.07
(24)	0.24	0.11	-0.04	0.27	0.06
(25)	0.10	-0.03	-0.16	0.27	-0.07
(26)	-0.24	-0.43	-0.40	0.19	-0.39
(27)	-0.27	-0.34	-0.41	0.15	-0.37
(28)	-0.25	-0.53	-0.45	0.27	-0.45
(29)	-0.05	-0.06	0.01	0.07	-0.02
(30)	0.09	0.13	-0.02	0.14	0.05
(31)	0.03	0.08	0.09	0.06	0.07
平均	0.09	0.02	0.02	0.07	0.03

問12	柏崎市の今後の施策の重要度				
	1.50	: 1.50以上			
	1.00	: 1.00以上1.49以下			
	0.51	: 0.51以上0.99以下			
	0.50	: 0.50以下			
	重要度相対評価(加重平均値)				
	10・20・30歳代	40・50歳代	60・70歳以上	Max-Min	市全体
-	-	-	-	-	-
(2)	0.94	0.93	1.09	0.17	1.01
(3)	0.86	0.86	0.74	0.12	0.80
(4)	0.87	1.17	1.12	0.29	1.09
(5)	0.63	0.82	1.09	0.46	0.92
(6)	0.84	0.95	1.22	0.39	1.06
(7)	1.05	1.11	1.19	0.14	1.14
(8)	0.93	1.05	1.11	0.19	1.06
(9)	1.26	1.38	1.47	0.21	1.40
(10)	0.90	0.75	0.76	0.15	0.78
(11)	0.68	0.78	1.07	0.39	0.91
(12)	0.76	0.87	1.13	0.37	0.98
(13)	1.23	1.27	1.26	0.04	1.25
(14)	0.71	0.62	0.72	0.11	0.69
(15)	0.46	0.46	0.51	0.05	0.48
(16)	0.44	0.38	0.58	0.20	0.48
(17)	0.46	0.52	0.65	0.19	0.57
(18)	1.58	1.66	1.66	0.08	1.64
(19)	1.13	1.12	1.29	0.17	1.20
(20)	1.56	1.29	1.29	0.27	1.33
(21)	1.05	1.34	1.36	0.31	1.30
(22)	0.93	1.10	1.14	0.21	1.09
(23)	1.02	0.89	0.96	0.13	0.95
(24)	0.71	0.75	0.84	0.13	0.79
(25)	0.77	0.89	0.99	0.22	0.92
(26)	0.93	1.08	1.08	0.15	1.06
(27)	0.98	1.00	0.99	0.03	0.99
(28)	1.08	1.35	1.28	0.27	1.26
(29)	0.69	0.86	0.91	0.23	0.85
(30)	0.52	0.50	0.77	0.27	0.64
(31)	0.64	0.45	0.63	0.19	0.57
平均	0.89	0.94	1.03	0.14	0.97

- (1)柏崎市の現状(全体的な視点からの現状の満足):(17)地域文化の継承と文化財の保護や活用
(2)道路交通網の整備 (18)医療機関や医療体制の充実
(3)柏崎駅周辺の整備 (19)病気予防や健康づくりの推進
(4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性 (20)少子化対策と子育て支援サービスの充実
(5)河川や排水路等の整備 (21)高齢者福祉サービスと高齢社会への対応
(6)消防や防災体制の強化 (22)障がい福祉サービスの充実
(7)除雪対策の強化 (23)母子(父子)福祉サービスの充実
(8)防犯体制の強化 (24)農林水産業の振興
(9)原子力発電所の安全対策の推進 (25)工業の振興
(10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全 (26)商業の振興
(11)ごみの減量やリサイクルを促す活動 (27)観光産業の振興
(12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進 (28)雇用対策の推進
(13)学校教育の充実 (29)情報通信サービスの充実
(14)生涯学習環境の整備 (30)住民の参加によるまちづくりの推進
(15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興 (31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(※)
(16)コミュニティ活動の推進

加重平均する際のポイントランク

「満足」：+2
「どちらかといえば満足」：+1
「どちらかといえば不満」：-1
「不満」：-2
「わからない」：0

「重要」：+2
「どちらかといえば重要」：+1
「あまり重要ではない」：-1
「重要ではない」：-2
「わからない」：0

※ LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字。同性愛や両性愛、性同一性障害など性的少数者のこと。)の理解と対応を含む。

(5) 現状についての満足度の過去のアンケートとの比較

- “満足” の回答を合わせて過去のアンケートと比較すると、全体的に横ばいまたは増加傾向にあり、特に“防災・防犯”、“エネルギー”に関する内容が高くなっています。一方で、「柏崎駅周辺の整備」、「公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性」は減少傾向にあります。
- “不満” の回答を合わせて過去のアンケートと比較すると、全体的に横ばいまたは減少傾向にありますが、「柏崎駅周辺の整備」、「公共交通機関の利便性」、「工業の振興」、「商業の振興」は増加傾向にあります。

問11 柏崎市の現状についてどう思われますか。(現状についての満足度)		R2年度 (2020)		H26年度 (2014)		H22年度 (2010)	
SA		「満足」+ 「どちらか といえば満 足」	「不満」+ 「どちらか といえば不 満」	「満足」+ 「どちらか といえば満 足」	「不満」+ 「どちらか といえば不 満」	「満足」+ 「どちらか といえば満 足」	「不満」+ 「どちらか といえば不 満」
2	(2)道路交通網の整備	46.9%	42.7%	47.2%	41.5%	42.5%	44.7%
3	(3)柏崎駅周辺の整備	29.2%	56.1%	31.2%	49.3%	25.5%	54.4%
4	(4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性	19.6%	66.0%	21.3%	63.8%	18.4%	68.2%
5	(5)河川や排水路等の整備	54.2%	22.7%	46.6%	25.8%	44.0%	28.3%
6	(6)消防や防災体制の強化	63.9%	12.9%	57.2%	17.2%	55.9%	15.4%
7	(7)除雪対策の強化	44.7%	45.2%	36.2%	54.7%	25.7%	65.5%
8	(8)防犯体制の強化	54.5%	19.6%	42.8%	28.6%	41.7%	28.4%
9	(9)原子力発電所の安全対策の推進	35.1%	43.5%	24.6%	50.6%	26.0%	54.4%
10	(10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全	56.9%	29.1%	54.0%	24.4%	59.0%	32.2%
11	(11)ごみの減量やリサイクルを促す活動	69.3%	15.0%	69.7%	14.0%	57.6%	21.3%
12	(12)新エネルギーの活用と省エネルギーの推進	31.6%	30.4%	20.0%	37.5%	24.8%	26.9%
13	(13)学校教育の充実	47.0%	17.6%	48.6%	17.7%	42.1%	21.2%
14	(14)生涯学習環境の整備	44.0%	17.3%	41.6%	18.2%	34.6%	20.6%
15	(15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興	47.3%	15.6%	46.8%	15.7%	41.4%	17.5%
16	(16)コミュニティ活動の推進	53.8%	14.6%	57.6%	11.4%	53.6%	15.6%
17	(17)地域文化の継承と文化財の保護や活用	50.9%	13.1%	46.9%	14.8%	42.5%	15.6%
18	(18)医療機関や医療体制の充実	34.4%	55.7%	32.3%	56.2%	28.5%	58.1%
19	(19)病気予防や健康づくりの推進	53.7%	24.8%	52.8%	24.3%	42.2%	31.4%
20	(20)少子化対策と子育て支援サービスの充実	30.1%	37.7%	25.8%	38.8%	22.4%	33.4%
21	(21)高齢者福祉サービスと高齢社会への対応	37.9%	36.1%	33.8%	38.4%	27.9%	42.4%
22	(22)障がい福祉サービスの充実	32.2%	22.4%	28.3%	23.2%	20.9%	27.1%
23	(23)母子(父子)福祉サービスの充実	27.0%	17.8%	23.4%	18.1%	15.8%	20.5%
24	(24)農林水産業の振興	27.3%	19.3%	20.9%	24.6%	15.8%	22.9%
25	(25)工業の振興	26.1%	27.3%	21.0%	29.8%	15.8%	39.9%
26	(26)商業の振興	20.8%	42.9%	18.2%	37.4%	12.5%	46.2%
27	(27)観光産業の振興	24.2%	45.3%	28.6%	42.1%	21.2%	45.9%
28	(28)雇用対策の推進	18.8%	46.0%	14.5%	55.2%		
29	(29)情報通信サービスの充実	31.9%	28.7%	35.5%	25.2%	27.2%	28.9%
30	(30)住民の参加によるまちづくりの推進	34.1%	26.1%	34.5%	23.0%	27.0%	26.0%
31	(31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(※)	27.0%	18.0%	30.1%	21.2%	26.1%	21.6%

※ LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字。同性愛や両性愛、性同一性障害など性的少数者のこと。）の理解と対応を含む。

(6) 今後の重要度の過去のアンケートとの比較

- “重要” の回答を合わせて過去のアンケートと比較すると、全体的に横ばいまたは減少傾向にあります。
- “重要でない” の回答を合わせて過去のアンケートと比較すると、全体的に横ばいまたは微増傾向にあります。

問12	柏崎市の今後についてどう思われますか。(今後の施策の重要度)		R2年度 (2020)		H26年度 (2014)		H22年度 (2010)	
	SA		「重要」+ 「どちらか といえば重要」	「重要で はない」+ 「あまり重 要ではない」	「重要」+ 「どちらか といえば重要」	「重要で はない」+ 「あまり重 要ではない」	「重要」+ 「どちらか といえば重要」	「重要で はない」+ 「あまり重 要ではない」
2	(2)	道路交通網の整備	73.4%	12.4%	80.9%	8.2%	77.5%	12.1%
3	(3)	柏崎駅周辺の整備	66.9%	17.9%	68.0%	17.0%	68.8%	17.0%
4	(4)	公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性	76.3%	9.3%	81.2%	7.1%	84.7%	5.4%
5	(5)	河川や排水路等の整備	70.5%	10.7%	71.0%	9.6%	69.9%	13.4%
6	(6)	消防や防災体制の強化	74.7%	9.0%	80.1%	4.4%	79.0%	7.7%
7	(7)	除雪対策の強化	79.6%	8.7%	87.6%	3.9%	88.2%	4.8%
8	(8)	防犯体制の強化	74.7%	8.7%	81.6%	5.2%	84.5%	4.5%
9	(9)	原子力発電所の安全対策の推進	79.6%	6.1%	85.1%	3.4%	89.4%	2.7%
10	(10)	公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全	68.8%	16.7%	68.5%	16.2%	82.1%	19.1%
11	(11)	ごみの減量やリサイクルを促す活動	73.1%	13.1%	75.8%	12.0%	75.5%	10.2%
12	(12)	新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進	67.9%	9.7%	71.9%	8.1%	69.2%	9.5%
13	(13)	学校教育の充実	78.6%	3.6%	78.0%	4.3%	79.5%	5.5%
14	(14)	生涯学習環境の整備	61.7%	15.0%	57.8%	17.9%	63.6%	16.2%
15	(15)	生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興	54.4%	21.9%	54.4%	22.0%	55.3%	23.7%
16	(16)	コミュニティ活動の推進	56.5%	21.9%	58.9%	20.3%	59.1%	22.5%
17	(17)	地域文化の継承と文化財の保護や活用	58.2%	18.1%	60.7%	15.7%	59.4%	20.5%
18	(18)	医療機関や医療体制の充実	88.5%	1.6%	89.6%	1.5%	90.9%	1.9%
19	(19)	病気予防や健康づくりの推進	80.1%	6.5%	82.2%	5.5%	85.5%	5.0%
20	(20)	少子化対策と子育て支援サービスの充実	80.7%	3.7%	78.8%	3.8%	78.6%	6.8%
21	(21)	高齢者福祉サービスと高齢社会への対応	81.3%	5.1%	84.2%	3.2%	86.7%	4.2%
22	(22)	障がい福祉サービスの充実	73.0%	5.1%	76.1%	3.6%	79.5%	5.6%
23	(23)	母子(父子)福祉サービスの充実	66.6%	7.3%	68.8%	6.0%	72.1%	8.7%
24	(24)	農林水産業の振興	60.1%	8.4%	60.8%	8.4%	60.6%	11.6%
25	(25)	工業の振興	65.7%	6.8%	67.7%	5.9%	73.3%	5.3%
26	(26)	商業の振興	71.8%	5.4%	70.4%	5.7%	73.1%	6.2%
27	(27)	観光産業の振興	70.7%	8.4%	76.4%	7.3%	73.1%	9.2%
28	(28)	雇用対策の推進	77.3%	3.7%	83.7%	2.5%		
29	(29)	情報通信サービスの充実	65.1%	9.5%	65.1%	12.4%	66.4%	12.2%
30	(30)	住民の参加によるまちづくりの推進	59.6%	15.8%	62.4%	13.8%	64.2%	14.3%
31	(31)	人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(※)	53.0%	14.7%	60.1%	14.4%	57.9%	19.8%

※ LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字。同性愛や両性愛、性同一性障害など性的少数者のこと。)の理解と対応を含む。

4. これからのまちづくりについて

(1) 市が目指すべき将来の”まち”の姿に近いイメージは

①市が目指すべき将来の”まち”の姿に近いイメージは/過去のアンケートとの比較

○市が目指すべき将来の”まち”の姿については、1位は「医療が充実したまち」67.4%、2位は「快適な生活環境の中で安心して暮らせるまち」52.4%、3位は「産業が盛んで、働く場に恵まれているまち」49.3%、4位は「地震災害や水害に強いまち」39.0%です。

○前回のアンケートと比較すると、1位「医療が充実したまち」は変わらず、2位から4位の順位は入れ替わってはいますが、項目としては同じです。

なお、今回2位、前回4位の「快適な生活環境の中で安心して暮らせるまち」52.4%は、前回と比較すると14.9ポイント増加しています。

問13 「市が目指すべき将来の”まち”の姿」として、あなたのイメージに近いものはどれですか			R2年度	H26年度
MA (5)		実数	(2020)	(2014)
1	市民活動や地域活動が盛んなまち	134	9.9%	9.9%
2	人と人とのつながりを大切にするまち	260	19.3%	20.3%
3	快適な生活環境の中で安心して暮らせるまち	708	52.4%	37.5%
4	道路・交通体系が整備されたまち	392	29.0%	26.8%
5	産業が盛んで、働く場に恵まれているまち	665	49.3%	50.1%
6	地震災害や水害に強いまち	527	39.0%	39.3%
7	新型インフルエンザや輸入感染症に即応できるまち	238	17.6%	
8	医療が充実したまち	910	67.4%	64.3%
9	人と自然が共生するまち	236	17.5%	13.3%
10	地球環境にやさしいまち	105	7.8%	8.2%
11	心と体の健康づくりによる元気なまち	142	10.5%	9.9%
12	スポーツの盛んなまち	90	6.7%	6.5%
13	子どもや若者が元気なまち	428	31.7%	28.6%
14	互いに支え合う地域福祉のまち	158	11.7%	10.9%
15	高齢者や障がい者にやさしいまち	372	27.6%	30.0%
16	安心して子育てができるまち	387	28.7%	30.9%
17	人を育み生涯心豊かに学べるまち	140	10.4%	9.0%
18	歴史が息づき文化を育むまち	48	3.6%	2.1%
19	男女が共に支え合い能力が発揮できるまち	79	5.9%	4.1%
20	ひと・もの・情報の交流が盛んなまち	123	9.1%	8.0%
21	わからない	9	0.7%	
22	その他	29	2.1%	1.7%
	無回答	14	1.0%	2.0%
	合計(人)	1,350	-	
	合計(件・無回答除く)	6,180		

②市が目指すべき将来の”まち“の姿に近いイメージは × 年齢

○全年齢で1位の「医療が充実したまち」は、年齢があがるに連れ高くなる傾向にあります。

○同じく2位の「快適な生活環境の中で安心して暮らせるまち」は、あまり差はみられません。

○同じく3位の「産業が盛んで、働く場に恵まれているまち」は、40・50歳代と60・70歳以上が高いのにくらべ、10・20・30歳代が低いという傾向がみられます。

○一方で「安心して子育てができるまち」は、10・20・30歳代が高いのにくらべ、40・50歳代と60・70歳以上が低いという逆の傾向がみられます。

	問2	年齢			SA	
		1	2	3		
		10・20・30歳代	40・50歳代	60・70歳以上	合計	
問13	1	市民活動や地域活動が盛んなまち	10.8%	7.3%	11.2%	9.9%
まちの活力を維持していくために重要なこと	2	人と人とのつながりを大切にするまち	19.8%	15.3%	21.6%	19.3%
	3	快適な生活環境の中で安心して暮らせるまち	51.8%	55.0%	51.6%	52.4%
	4	道路・交通体系が整備されたまち	27.0%	30.4%	28.7%	29.0%
	5	産業が盛んで、働く場に恵まれているまち	35.1%	51.7%	52.3%	49.3%
	6	地震災害や水害に強いまち	35.6%	41.0%	38.8%	39.0%
	7	新型インフルエンザや輸入感染症に即応できるまち	16.7%	13.9%	20.3%	17.6%
	8	医療が充実したまち	54.1%	68.4%	71.3%	67.4%
	9	人と自然が共生するまち	24.8%	18.4%	14.7%	17.5%
	10	地球環境にやさしいまち	8.1%	7.1%	8.1%	7.8%
	11	心と体の健康づくりによる元気なまち	10.8%	9.2%	11.2%	10.5%
	12	スポーツの盛んなまち	9.0%	9.7%	4.2%	6.7%
	13	子どもや若者が元気なまち	41.0%	31.4%	28.8%	31.7%
	14	互いに支え合う地域福祉のまち	7.2%	13.0%	12.5%	11.7%
	15	高齢者や障がい者にやさしいまち	16.2%	25.5%	32.7%	27.6%
	16	安心して子育てができるまち	55.4%	25.7%	21.9%	28.7%
	17	人を育み生涯心豊かに学べるまち	9.9%	9.4%	11.2%	10.4%
	18	歴史が息づく文化を育むまち	0.9%	4.2%	4.0%	3.6%
	19	男女が共に支え合い能力が発揮できるまち	3.6%	6.4%	6.3%	5.9%
	20	ひと・もの・情報の交流が盛んなまち	13.1%	11.3%	6.6%	9.1%
	21	わからない	0.9%	0.2%	0.9%	0.7%
	22	その他	3.6%	2.4%	1.6%	2.1%
			無回答	0.0%	0.5%	1.4%
MA (5)		合計(人)	100%	100%	100%	100%

③市が目指すべき将来の”まち”の姿に近いイメージは × 居住地

- 全地区で1位の「医療が充実したまち」は、地域差はあまりみられません。
- 同じく2位の「快適な生活環境の中で安心して暮らせるまち」は、「西部地区」と「旧柏崎地区」と「郊外地区」が、その他の地区とくらべやや高い状況にあります。
- 同じく3位の「産業が盛んで、働く場に恵まれているまち」は、「西部地区」のみが20%台で、その他の地区はいずれも40%台以上という違いがみられます。
- 「男女が共に支え合い能力が発揮できるまち」に着目すると、全体的に5%前後にあるなか、「上条・黒姫地区」と「鯖石・高柳地区」が20%前後にあり、やや高い状況にあります。

	問3	居住地								割合
		1	2	3	4	5	6	7	8	
		旧柏崎地区	郊外地区	西部地区	中通地区	北条地区	北部地区	上条・黒姫地区	鯖石・高柳地区	
問13	1	7.5%	12.0%	9.5%	15.4%	16.7%	8.4%	21.9%	11.1%	9.9%
まちの活力を維持していくために重要なこと	2	20.2%	15.8%	19.0%	19.2%	16.7%	29.5%	15.6%	20.4%	19.3%
	3	53.3%	56.3%	61.9%	46.2%	38.1%	46.3%	40.6%	46.3%	52.4%
	4	28.0%	28.5%	33.3%	38.5%	40.5%	27.4%	25.0%	33.3%	29.0%
	5	50.3%	52.5%	28.6%	53.8%	52.4%	41.1%	40.6%	42.6%	49.3%
	6	39.0%	41.8%	47.6%	42.3%	42.9%	33.7%	34.4%	29.6%	39.0%
	7	17.6%	17.0%	4.8%	23.1%	11.9%	25.3%	15.6%	18.5%	17.6%
	8	65.2%	68.8%	76.2%	73.1%	69.0%	76.8%	65.6%	72.2%	67.4%
	9	18.5%	15.8%	23.8%	19.2%	19.0%	14.7%	15.6%	20.4%	17.5%
	10	8.3%	6.5%	4.8%	19.2%	11.9%	6.3%	9.4%	5.6%	7.8%
	11	11.1%	8.0%	19.0%	11.5%	7.1%	16.8%	3.1%	14.8%	10.5%
	12	7.5%	6.3%	9.5%	0.0%	7.1%	5.3%	6.3%	3.7%	6.7%
	13	35.1%	30.0%	33.3%	15.4%	33.3%	27.4%	28.1%	22.2%	31.7%
	14	10.8%	10.3%	23.8%	23.1%	21.4%	8.4%	9.4%	24.1%	11.7%
	15	25.8%	29.8%	23.8%	34.6%	28.6%	35.8%	18.8%	25.9%	27.6%
	16	28.8%	30.5%	19.0%	19.2%	31.0%	32.6%	25.0%	20.4%	28.7%
	17	13.0%	7.8%	0.0%	15.4%	9.5%	9.5%	3.1%	9.3%	10.4%
	18	4.4%	2.8%	0.0%	0.0%	4.8%	2.1%	6.3%	1.9%	3.6%
	19	5.1%	5.0%	0.0%	3.8%	7.1%	5.3%	21.9%	16.7%	5.9%
	20	10.2%	9.8%	4.8%	0.0%	2.4%	8.4%	0.0%	9.3%	9.1%
	21	0.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	3.1%	0.0%	0.7%
	22	2.6%	1.5%	0.0%	7.7%	0.0%	2.1%	3.1%	1.9%	2.1%
		無回答	0.5%	1.5%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%
MA (5)	合計(人)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

(2) まちの活力を維持していくために重要なことは

① まちの活力を維持していくために重要なことは／過去のアンケートとの比較

○まちの活力を維持していくために重要なことについては、「子育て支援の充実」が44.1%で最も高く、「医療・福祉の充実」40.5%が続きます。

○前回のアンケートと比較し目立って増加しているのは、「移住者の受入れ」の6.9ポイント増、「中心市街地の活性化」の4.2ポイント増です。

問14	まちの活力を維持していくために重要なこと		R2年度	H26年度
	MA (3)		(2020)	(2014)
		実数		
1	子育て支援の充実	596	44.1%	50.2%
2	移住者の受入れに対する積極的な取組	360	26.7%	19.8%
3	安心して暮らし続けるための防犯、防災対策の充実	276	20.4%	22.3%
4	まちを担う人材を育成するための特色ある教育の充実	216	16.0%	15.5%
5	農林水産業や地場産業、既存産業の振興	215	15.9%	22.4%
6	新エネルギー産業などの新たな産業の創出	220	16.3%	
7	商店街の活性化、まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	381	28.2%	24.0%
8	起業家や新産業参入に対する支援などによる雇用の創出	266	19.7%	27.3%
9	ワーク・ライフ・バランス(※1)の推進等による女性が働き続けられる環境の整備	158	11.7%	17.0%
10	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	547	40.5%	44.1%
11	地域資源を市外に発信することによる観光・交流の促進	112	8.3%	10.5%
12	市内二大学との連携による様々な地域課題の解決	51	3.8%	3.7%
13	高齢者がより社会参加しやすい取組の充実	116	8.6%	9.2%
14	町内会や市民団体への活動支援によるコミュニティの活性化	53	3.9%	5.9%
15	分散して居住するのではなく、なるべくまとまって居住するような工夫	80	5.9%	6.6%
16	国際目標であるSDGs(※2)達成に向けた取組	25	1.9%	
17	その他	46	3.4%	2.4%
	無回答	23	1.7%	1.9%
	合計(人)	1,350	-	
	合計(件・無回答除く)	3,718		

※1 ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和

※2 SDGs(エスディージーズ)：Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標

②まちの活力を維持していくために重要なことは × 年齢

○まちの活力を維持していくために重要なことについて、上位を年代別にみると、1位から4位までは市全体と同様に「子育て支援の充実」、「医療・福祉の充実」、「中心市街地の活性化」、「移住者の受入れ」が占めています。

○10・20・30歳代は、市全体1位の「子育て支援の充実」44.1%は、75.7%となり突出しており、「中心市街地活性化」31.5%が続きます。

○40・50歳代と60・70歳以上は、順位は異なりますが「子育て支援の充実」と「医療・福祉の充実」が1位と2位を占めています。

		1位	2位	3位	4位	5位
1	10・20・30歳代	子育て支援の充実	商店街の活性化、 まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	移住者の受入れに対する積極的な取組	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	ワーク・ライフ・バランスの推進等による女性が働き続けられる環境の整備
		75.7%	31.5%	29.7%	25.7%	23.0%
2	40・50歳代	子育て支援の充実	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	商店街の活性化、 まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	移住者の受入れに対する積極的な取組	起業家や新産業参入に対する支援などによる雇用の創出
		43.6%	42.5%	29.0%	28.1%	21.5%
3	60・70歳以上	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	子育て支援の充実	商店街の活性化、 まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	移住者の受入れに対する積極的な取組	安心して暮らし続けるための防犯、防災対策の充実
		44.5%	34.6%	26.7%	25.1%	22.3%
	合計	子育て支援の充実	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	商店街の活性化、 まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	移住者の受入れに対する積極的な取組	安心して暮らし続けるための防犯、防災対策の充実
		44.1%	40.5%	28.2%	26.7%	20.4%

③まちの活力を維持していくために重要なことは × 居住地

○まちの活力を維持していくために重要なことについていずれの地区も1位、2位は人口減少・超高齢社会に関する項目となっています。

○上位を地区別にみると、市全体と同様に「子育て支援の充実」、「医療・福祉の充実」、「中心市街地の活性化」、「移住者の受入れ」などが多くを占めています。

○「移住者の受入れ」に着目すると、「旧柏崎地区」と「郊外地区」が4位にあるのに対して、それ以外の地区は1～3位の上位にあります。

		1位	2位	3位	4位	5位		
1	旧柏崎地区	子育て支援の充実	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	商店街の活性化、まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	移住者の受入れに対する積極的な取組	起業家や新産業参入に対する支援などによる雇用の創出		
		44.4%	40.1%	34.8%	25.5%	20.3%		
2	郊外地区	子育て支援の充実	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	商店街の活性化、まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	移住者の受入れに対する積極的な取組	安心して暮らし続けるための防犯、防災対策の充実		
		49.0%	40.8%	25.3%	24.3%	21.0%		
3	西部地区	子育て支援の充実	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	移住者の受入れに対する積極的な取組	商店街の活性化、まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	農林水産業や地場産業、既存産業の振興		
		52.4%	47.6%	42.9%	28.6%	23.8%		
4	中通地区	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	移住者の受入れに対する積極的な取組	子育て支援の充実	商店街の活性化、まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	安心して暮らし続けるための防犯、防災対策の充実	まちを担う人材を育成するための特色ある教育の充実	ワーク・ライフ・バランスの推進等による女性が働き続けられる環境の整備
		38.5%	26.9%	23.1%	23.1%	19.2%	19.2%	19.2%
5	北条地区	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	移住者の受入れに対する積極的な取組	子育て支援の充実	新エネルギー産業などの新たな産業の創出	まちを担う人材を育成するための特色ある教育の充実		
		50.0%	38.1%	31.0%	31.0%	26.2%		
6	北部地区	子育て支援の充実	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	移住者の受入れに対する積極的な取組	安心して暮らし続けるための防犯、防災対策の充実	新エネルギー産業などの新たな産業の創出		
		42.1%	42.1%	30.5%	25.3%	21.1%		
7	上条・黒姫地区	移住者の受入れに対する積極的な取組	子育て支援の充実	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	起業家や新産業参入に対する支援などによる雇用の創出	農林水産業や地場産業、既存産業の振興		
		46.9%	37.5%	37.5%	31.3%	21.9%		
8	鱒石・高柳地区	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	子育て支援の充実	移住者の受入れに対する積極的な取組	まちを担う人材を育成するための特色ある教育の充実	農林水産業や地場産業、既存産業の振興		
		40.7%	33.3%	27.8%	25.9%	24.1%		
	合計	子育て支援の充実	多様な世代が共に暮らせるための医療、福祉の充実	商店街の活性化、まちなかの居住環境向上などの中心市街地の活性化	移住者の受入れに対する積極的な取組	安心して暮らし続けるための防犯、防災対策の充実		
		44.1%	40.5%	28.2%	26.7%	20.4%		

5. 行政やまちづくりなどへの市民参加について

(1) 行政（まちづくり）への市民参加が実現していると感じますか

① 行政（まちづくり）への市民参加が実現していると感じますか

○ 行政（まちづくり）への市民参加に対する評価は、「どちらかといえば実現していない」が33.0%で最も高く、「わからない」32.1%が続きます。

○ “実現している”を合わせた回答は18.7%である一方、“実現していない”を合わせた回答は46.3%であり、否定的な意見が高い状況にあります。

問15	行政（まちづくり）への市民参加が実現していると感じますか			
	SA		実数	割合
	1	実現している	13	1.0%
	2	どちらかといえば実現している	239	17.7%
	3	どちらかといえば実現していない	445	33.0%
	4	実現していない	179	13.3%
	5	わからない	433	32.1%
		無回答	41	3.0%
		合計	1,350	100%
		合計(無回答除く)	1,309	

②行政（まちづくり）への市民参加が実現していると感じますか × 年齢

○年齢による差はあまりみられません。

		割合					SA	
		1	2	3	4	5		
		実現している	どちらかといえば実現している	どちらかといえば実現していない	実現していない	わからない	合計	
問2	1	10・20・30歳代	0.9%	18.0%	28.4%	15.8%	34.2%	100%
年齢	2	40・50歳代	1.2%	17.9%	33.5%	15.8%	30.0%	100%
	3	60・70歳以上	0.9%	17.4%	34.3%	10.8%	32.9%	100%
		無回答	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	100%
SA		合計	1.0%	17.7%	33.0%	13.3%	32.1%	100%

③行政（まちづくり）への市民参加が実現していると感じますか × 居住地

○「西部地区」と「上条・黒姫地区」に着目すると、「どちらかといえば実現している」点では、その他の地区とくらべやや高く、「どちらかといえば実現していない」点では、その他の地区とくらべやや低い状況にあり、この2地区の市民参加がより実現していることがうかがえます。

		割合					SA	
		1	2	3	4	5		
		実現している	どちらかといえば実現している	どちらかといえば実現していない	実現していない	わからない	合計	
問3	1	旧柏崎地区	0.6%	18.7%	33.3%	13.0%	31.8%	100%
居住地	2	郊外地区	1.5%	16.5%	32.8%	15.3%	30.5%	100%
	3	西部地区	0.0%	33.3%	19.0%	19.0%	23.8%	100%
	4	中通地区	3.8%	15.4%	34.6%	3.8%	42.3%	100%
	5	北条地区	0.0%	14.3%	35.7%	11.9%	35.7%	100%
	6	北部地区	0.0%	12.6%	31.6%	11.6%	41.1%	100%
	7	上条・黒姫地区	0.0%	25.0%	21.9%	9.4%	40.6%	100%
	8	鯖石・高柳地区	1.9%	18.5%	44.4%	11.1%	24.1%	100%
			無回答	6.3%	12.5%	25.0%	25.0%	100%
SA		合計	1.0%	17.7%	33.0%	13.3%	32.1%	100%

(2) 市民と市の協力という観点から、次の活動をどう考えますか

○行政活動については、「主に行政」で最も高いのは、「保健・医療や福祉の充実を図る活動」の50.2%であり、「国外と協力・交流を推進する活動」41.2%、「既存産業の活性化や新たな産業の創出」33.6%が続きます。

○次に、「行政が主体で市民は協力」で最も高いのは、「防災や災害救援の活動」の41.4%であり、「高齢者等の介護を支援する活動」39.0%、「学校教育の充実を図る活動」35.3%が続きます。

○次に、「市民と行政が協力」で最も高いのは、「ごみの減量やリサイクルを促す活動」の44.4%であり、「交通安全や防犯等の地域の安全を図る活動」41.7%、「身近な道路や公園の清掃活動や管理活動」41.6%が続きます。

○最後に、「市民が主体で行政は支援」で最も高いのは、「芸術文化の振興を図る活動」の16.9%であり、「スポーツの振興を図る活動」16.1%、「身近な道路や公園の清掃活動や管理活動」13.8%が続きます。

問16 市民と市の協力という観点から、次の活動をどう考えますか						
SA		割合				
		1	2	3	4	5
		主に行政（市）が行う	行政活動が主体で市民は協力する	市民と行政が協力して	市民の活動が主体で行政は支援する	わからない
	1 ア)身近な道路や公園の清掃活動や管理活動	10.8%	26.5%	41.6%	13.8%	2.9%
	2 イ)ごみの減量やリサイクルを促す活動	10.4%	29.4%	44.4%	9.1%	2.5%
	3 ウ)地球環境の保全を図る活動や美化・緑化を進める活動	13.5%	32.7%	37.3%	7.9%	3.6%
	4 エ)防災や災害救援の活動	22.7%	41.4%	26.4%	2.5%	2.1%
	5 オ)交通安全や防犯等の地域の安全を図る活動	9.9%	31.8%	41.7%	9.2%	2.5%
	6 カ)既存産業の活性化や新たな産業の創出	33.6%	25.0%	18.4%	7.8%	9.6%
	7 キ)保健・医療や福祉の充実を図る活動	50.2%	29.7%	11.5%	1.2%	3.0%
	8 ク)高齢者等の介護を支援する活動	31.3%	39.0%	18.7%	3.6%	2.9%
	9 ケ)子どもや青少年の健全育成を図る活動	13.1%	33.3%	37.6%	7.0%	3.8%
	10 コ)生涯学習の推進を図る活動	13.2%	27.3%	33.1%	12.7%	8.6%
	11 サ)芸術文化の振興を図る活動	12.9%	23.9%	32.4%	16.9%	8.8%
	12 シ)スポーツの振興を図る活動	10.0%	25.1%	36.4%	16.1%	7.4%
	13 ス)学校教育の充実を図る活動	30.3%	35.3%	20.6%	2.6%	6.0%
	14 セ)国内の他都市や地域と協力・交流を推進する活動	32.2%	33.3%	17.0%	3.3%	8.6%
	15 ソ)国外と協力・交流を推進する活動	41.2%	26.7%	12.1%	3.0%	11.9%
	16 タ)男女共同参画の推進や人権啓発を図る活動	22.1%	30.0%	25.6%	4.3%	12.5%

(3) これから積極的に参加していきたいという活動は

○積極的に参加していきたい活動は、「ごみの減量やリサイクルを促す活動」が36.1%で最も高く、「身近な道路や公園の清掃活動や管理活動」27.4%が続きます。

この2項目が高いのは過去2時点と同様です。

問17	ア～タの項目の中で、あなたがこれから積極的に参加していきたいという活動は				
	MA (いくつでも)		R2年度	H26年度	H22年度
		実数	(2020)	(2014)	(2010)
1	ア)身近な道路や公園の清掃活動や管理活動	370	27.4%	30.6%	29.2%
2	イ)ごみの減量やリサイクルを促す活動	488	36.1%	37.2%	29.0%
3	ウ)地球環境の保全を図る活動や美化・緑化を進める活動	256	19.0%	20.6%	19.0%
4	エ)防災や災害救援の活動	193	14.3%	16.9%	11.5%
5	オ)交通安全や防犯等の地域の安全を図る活動	174	12.9%	15.4%	14.1%
6	カ)既存産業の活性化や新たな産業の創出	88	6.5%		
7	キ)保健・医療や福祉の充実を図る活動	114	8.4%	9.9%	9.3%
8	ク)高齢者等の介護を支援する活動	164	12.1%	14.4%	14.0%
9	ケ)子どもや青少年の健全育成を図る活動	206	15.3%	17.6%	15.5%
10	コ)生涯学習の推進を図る活動	130	9.6%	10.9%	10.6%
11	サ)芸術文化の振興を図る活動	118	8.7%		
12	シ)スポーツの振興を図る活動	153	11.3%	17.3%	14.7%
13	ス)学校教育の充実を図る活動	78	5.8%	7.2%	7.9%
14	セ)国内の他都市や地域と協力・交流を推進する活動	75	5.6%		
15	ソ)国外と協力・交流を推進する活動	54	4.0%	6.6%	
16	タ)男女共同参画の推進や人権啓発を図る活動	49	3.6%	5.0%	4.9%
	無回答	294	21.8%	21.1%	28.9%
	合計(人)	1,350	-		
	合計(件・無回答除く)	2,710			

6. 柏崎市の行財政運営について

(1) 限られた予算で満足度の高い行政運営のため取り組むべきことは

① 限られた予算で満足度の高い行政運営のため取り組むべきことは／過去のアンケートとの比較

○市民にとって満足度の高い行政運営のために市が取り組むべきことは、「行政組織をスリムにし、人件費を抑制する」の37.6%で最も高く、「市民ニーズに合わせた事業を選択し、優先順位を決めて施策展開」23.7%、「行政がやるべき業務の範囲を見直し、住民との協働で地域づくり」23.3%が続きます。

○過去のアンケートと比較すると、前回まで2位であった「コスト意識を持って、さらに経費を節減」の順位は下がりましたが、代わって今回選択項目に追加した「クラウドファンディング(※)や市債の発行、ふるさと納税など、収入の確保に取り組む」22.4%が上位に挙がっています。

問18	限られた予算で満足度の高い行政運営のため取り組むべきことは		R2年度	H26年度	H22年度
	MA (3)		(2020)	(2014)	(2010)
		実数			
1	コスト意識を持って、さらに経費を節減する	295	21.9%	31.5%	40.4%
2	行政組織をスリムにし、人件費などを抑制する	507	37.6%	45.0%	51.8%
3	市の助成金や補助金制度を見直す	217	16.1%	20.0%	19.0%
4	クラウドファンディング(※)や市債の発行、ふるさと納税など、収入の確保に取り組む	303	22.4%		
5	行政がやるべき業務の範囲を見直し、住民との協働による地域づくりを進める	315	23.3%	30.7%	36.2%
6	公共施設の統廃合を進める	206	15.3%	19.1%	15.0%
7	公共施設の使用料や各種手数料を見直す	79	5.9%	10.2%	9.7%
8	市民の負担能力(所得など)に合わせた行政サービスの提供内容を考慮する	191	14.1%	22.3%	25.3%
9	市が行っている事務や事業を評価し見直すなど、行政評価システムの充実を図る	229	17.0%	21.6%	25.5%
10	市民ニーズに合わせた事業を選択し、優先順位を決めて施策を展開する	320	23.7%	25.7%	23.9%
11	職員の資質を高める	289	21.4%	27.7%	26.3%
12	行政運営に関する情報をわかりやすく発信し、市民の理解を得る	277	20.5%		
13	わからない	74	5.5%		
14	その他	32	2.4%	1.4%	1.9%
	無回答	21	1.6%	5.4%	2.2%
	合計(人)	1,350	-		
	合計(件・無回答除く)	3,334			

※ クラウドファンディング：群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語。通常インターネット経由でやりたいことを発表し、賛同してくれた人から広く財源の提供や協力などを得る仕組み

②限られた予算で満足度の高い行政運営のため取り組むべきことは × 年齢

- 全年齢で最も高い1位の「行政組織をスリムにし、人件費を抑制する」と、同じく3位の「行政がやるべき業務の範囲を見直し、住民との協働で地域づくり」は、年齢があがるに連れ高くなる傾向にあります。
- 同じく2位の「市民ニーズに合わせた事業を選択し、優先順位を決めて施策展開」は、逆に年齢があがるに連れ低くなる傾向にあります。
- 「クラウドファンディング(※)や市債の発行、ふるさと納税など、収入の確保に取り組む」に着目すると、10・20・30歳代が40%超で高いという傾向がみられます。

		問2	年齢	割合	SA
		1	2	3	
問18	市民にとって満足度の高い行政運営を進めるために、市が取り組むべきこと	10・20・30歳代	40・50歳代	60・70歳以上	合計
	1 コスト意識を持って、さらに経費を節減する	11.7%	21.2%	25.5%	21.9%
	2 行政組織をスリムにし、人件費などを抑制する	21.6%	37.3%	42.7%	37.6%
	3 市の助成金や補助金制度を見直す	23.4%	14.4%	14.6%	16.1%
	4 クラウドファンディング(※)や市債の発行、ふるさと納税など、収入の確保に取り組む	40.5%	25.0%	15.1%	22.4%
	5 行政がやるべき業務の範囲を見直し、住民との協働による地域づくりを進める	19.8%	22.6%	24.9%	23.3%
	6 公共施設の統廃合を進める	11.3%	12.0%	18.3%	15.3%
	7 公共施設の使用料や各種手数料を見直す	7.2%	5.0%	5.8%	5.9%
	8 市民の負担能力(所得など)に合わせた行政サービスの提供内容を考慮する	18.0%	11.3%	14.7%	14.1%
	9 市が行っている事務や事業を評価し見直すなど、行政評価システムの充実を図る	12.2%	17.2%	18.4%	17.0%
	10 市民ニーズに合わせた事業を選択し、優先順位を決めて施策を展開する	28.8%	26.9%	20.3%	23.7%
	11 職員の資質を高める	15.3%	24.3%	21.6%	21.4%
	12 行政運営に関する情報をわかりやすく発信し、市民の理解を得る	21.2%	18.6%	21.6%	20.5%
	13 わからない	6.3%	5.0%	5.6%	5.5%
	14 その他	1.8%	3.1%	2.0%	2.4%
	無回答	0.9%	0.5%	2.4%	1.6%
MA (3)	合計(人)	100%	100%	100%	100%

※ クラウドファンディング：群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語。通常インターネット経由でやりたいことを発表し、賛同してくれた人から広く財源の提供や協力などを得る仕組み

③限られた予算で満足度の高い行政運営のため取り組むべきことは × 居住地

- 全地区で最も高い1位の「行政組織をスリムにし、人件費を抑制する」は、おおむね40%前後にあるなか、「上条・黒姫地区」と「中通地区」が20%前後と低い状況にあります。
- 同じく2位の「市民ニーズに合わせた事業を選択し、優先順位を決めて施策展開」は、おおむね20%前後にあるなか、「上条・黒姫地区」と「西部地区」が10%前後と低い状況にあります。
- 同じく3位の「行政がやるべき業務の範囲を見直し、住民との協働で地域づくり」は、地区の差はあまりみられません。
- 「行政運営に関する情報をわかりやすく発信し、市民の理解を得る」に着目すると、「上条・黒姫地区」の37.5%が最も高く、これにつぐ「北条地区」の28.6%との差が目立ちます。

	問3		居住地		割合						SA
	1	2	3	4	5	6	7	8			
問18 市民にとって満足度の高い行政運営を進めるために、市が取り組むべきこと	旧柏崎地区	郊外地区	西部地区	中通地区	北条地区	北部地区	上条・黒姫地区	鯖石・高柳地区	合計		
1 コスト意識を持って、さらに経費を節減する	22.9%	22.3%	23.8%	23.1%	21.4%	18.9%	18.8%	14.8%	21.9%		
2 行政組織をスリムにし、人件費などを抑制する	37.0%	40.3%	33.3%	26.9%	42.9%	35.8%	18.8%	46.3%	37.6%		
3 市の助成金や補助金制度を見直す	15.2%	18.0%	19.0%	26.9%	9.5%	15.8%	12.5%	7.4%	16.1%		
4 クラウドファンディング(※)や市債の発行、ふるさと納税など、収入の確保に取り組む	25.3%	22.3%	9.5%	15.4%	19.0%	17.9%	15.6%	13.0%	22.4%		
5 行政がやるべき業務の範囲を見直し、住民との協働による地域づくりを進める	21.1%	24.3%	38.1%	26.9%	26.2%	25.3%	28.1%	31.5%	23.3%		
6 公共施設の統廃合を進める	15.5%	15.0%	0.0%	15.4%	11.9%	20.0%	21.9%	11.1%	15.3%		
7 公共施設の使用料や各種手数料を見直す	4.8%	7.8%	0.0%	7.7%	2.4%	4.2%	15.6%	5.6%	5.9%		
8 市民の負担能力(所得など)に合わせた行政サービスの提供内容を考慮する	13.3%	14.0%	19.0%	23.1%	11.9%	12.6%	25.0%	20.4%	14.1%		
9 市が行っている事務や事業を評価し見直すなど、行政評価システムの充実を図る	18.7%	13.0%	23.8%	15.4%	21.4%	17.9%	12.5%	24.1%	17.0%		
10 市民ニーズに合わせた事業を選択し、優先順位を決めて施策を展開する	25.5%	23.8%	14.3%	26.9%	16.7%	20.0%	9.4%	25.9%	23.7%		
11 職員の資質を高める	20.9%	20.8%	28.6%	15.4%	19.0%	28.4%	28.1%	22.2%	21.4%		
12 行政運営に関する情報をわかりやすく発信し、市民の理解を得る	19.0%	20.5%	14.3%	19.2%	28.6%	21.1%	37.5%	22.2%	20.5%		
13 わからない	5.1%	3.3%	14.3%	0.0%	16.7%	9.5%	6.3%	7.4%	5.5%		
14 その他	2.6%	2.8%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	1.9%	2.4%		
無回答	1.2%	1.8%	0.0%	7.7%	0.0%	2.1%	3.1%	0.0%	1.6%		
合計(人)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		

※ クラウドファンディング：群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語。通常インターネット経由でやりたいことを発表し、賛同してくれた人から広く財源の提供や協力などを得る仕組み

(2) 行政サービスと税金等の公的負担との関係を、どう考えますか
下欄に示すその仕組みをお読みいただいたうえで、お答えください

【以下が下欄の内容】

市は、国からの交付税や補助金・交付金のほか、市民の皆様になめていただく税金等によって、様々な行政サービスを行っています。このため、行政サービスの質と量は、皆様の税金等のご負担額と密接な関係にあります。

①行政サービスと税金等の公的負担との関係を、どう考えますか／過去のアンケートとの比較

○今後の行政サービスと公的負担の関係については、「行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい」の29.9%が最も高く、「税金等の公的負担も、行政サービスも現状のままでよい」29.0%がほぼ同じ割合で続きます。

○なお、「行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい」は、平成26年度のアンケートでは、48.0%と半数近くを占めていましたが、今回の結果では、選択項目の変更（「わからない」の追加）を考慮しても、大幅に減少しています。

問19	今後の行政サービスと税金等の公的負担との関係を、どう考えますか			R2年度	H26年度
SA			実数	(2020)	(2014)
1	行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい	403	29.9%	48.0%	
2	税金等の公的負担も、行政サービスも現状のままでよい	391	29.0%	23.3%	
3	税金等の公的負担が多くても、充実したサービスを受けられる方がよい	288	21.3%	21.4%	
4	わからない	230	17.0%		
	無回答	38	2.8%	7.4%	
	合計	1,350	100%		
	合計(無回答除く)	1,312			

②行政サービスと税金等の公的負担との関係を、どう考えますか × 年齢

- 全年齢で最も高い1位の「行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい」は、年齢の差はあまりみられません。
- 同じく2位の「税金等の公的負担も、行政サービスも現状のままでよい」も、年齢の差はあまりみられません。
- 「税金等の公的負担が多くても、充実したサービスを受けられる方がよい」に着目すると、40・50歳代が他の年代よりやや高いという傾向がみられます。

問19	今後の行政サービスと税金等の公的負担との関係についての考え	問2	年齢	割合	SA
		1	2	3	
		10・20・30歳代	40・50歳代	60・70歳以上	合計
	1 行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい	31.5%	28.3%	30.0%	29.9%
	2 税金等の公的負担も、行政サービスも現状のままでよい	31.5%	28.8%	28.2%	29.0%
	3 税金等の公的負担が多くても、充実したサービスを受けられる方がよい	19.8%	24.1%	20.5%	21.3%
	4 わからない	16.2%	17.5%	17.3%	17.0%
	無回答	0.9%	1.4%	4.0%	2.8%
SA	合計(人)	100%	100%	100%	100%

③行政サービスと税金等の公的負担との関係を、どう考えますか × 居住地

- 全地区で最も高い1位の「行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい」は、おおむね30%前後にあるなか、「中通地区」と「鯖石・高柳地区」が40%近くあるという状況にあります。
- 同じく2位の「税金等の公的負担も、行政サービスも現状のままでよい」は、おおむね30%前後にあるなか、「西部地区」が40%を超え、「北条地区」が20%を下回っています。

問19	今後の行政サービスと税金等の公的負担との関係についての考え	問3	居住地	割合						SA
		1	2	3	4	5	6	7	8	
		旧柏崎地区	郊外地区	西部地区	中通地区	北条地区	北部地区	上条・黒姫地区	鯖石・高柳地区	合計
	1 行政サービスは少なくとも、税金等の公的負担は少ない方がよい	27.7%	31.8%	28.6%	38.5%	26.2%	29.5%	28.1%	37.0%	29.9%
	2 税金等の公的負担も、行政サービスも現状のままでよい	31.3%	27.0%	42.9%	30.8%	16.7%	27.4%	25.0%	25.9%	29.0%
	3 税金等の公的負担が多くても、充実したサービスを受けられる方がよい	23.3%	20.0%	9.5%	11.5%	21.4%	21.1%	28.1%	18.5%	21.3%
	4 わからない	15.2%	18.3%	19.0%	15.4%	33.3%	18.9%	12.5%	18.5%	17.0%
	無回答	2.4%	3.0%	0.0%	3.8%	2.4%	3.2%	6.3%	0.0%	2.8%
	合計(人)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

7. 新型コロナウイルスの影響等について

(1) どのような行動や活動の変化または意識の変化がありましたか

① どのような行動や活動の変化または意識の変化がありましたか

○新型コロナウイルス禍での行動や活動の変化または意識の変化については、「衛生を意識するようになった」の56.6%が最も高く、「外食が減った」49.2%、「健康を意識するようになった」33.4%が続きます。

○一方、「解雇や雇い止めされた」1.2%、「仕事より生活重視に意識が変化した」3.6%、「ワーク・ライフ・バランス(※)を考えるようになった」3.7%、「在宅勤務など仕事の仕方が変わった」4.3%など、仕事や働き方に関する項目は低い状況にあります。

問20	新型コロナウイルス禍での行動や活動の変化または意識の変化について	実数	割合
	MA (3)		
	1 日常の買い物が減った	345	25.6%
	2 日常の通院が減った	74	5.5%
	3 外食が減った	664	49.2%
	4 鉄道やバス利用が減った	96	7.1%
	5 在宅勤務など仕事の仕方が変わった	58	4.3%
	6 解雇や雇い止めされた	16	1.2%
	7 経済的に困窮した	111	8.2%
	8 ストレスを感じるようになった	388	28.7%
	9 家族で過ごす時間が多くなった	217	16.1%
	10 衛生を意識するようになった	764	56.6%
	11 健康を意識するようになった	451	33.4%
	12 仕事より生活重視に意識が変化した	49	3.6%
	13 ワーク・ライフ・バランス(※)を考えるようになった	50	3.7%
	14 特に変化はない	79	5.9%
	15 わからない	8	0.6%
	16 その他	49	3.6%
	無回答	12	0.9%
	合計(人)	1,350	-
	合計(件・無回答除く)	3,419	

※ ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和

②どのような行動や活動の変化または意識の変化がありましたか × 年齢

- 全年齢で最も高い1位の「衛生を意識するようになった」は、年齢の差はあまりみられません。
- 同じく2位の「外食が減った」は、年齢がさがるに連れて高くなる傾向にあります。
- 同じく3位の「健康を意識するようになった」は、年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。
- 「経済的に困窮した」に着目すると、10・20・30歳代と40・50歳代が10%を超えているのに対して、60・70歳以上は5%を下回っています。

		問2			SA
		1	2	3	
問20	新型コロナウイルス禍での行動や活動の変化または意識の変化について	10・20・30歳代	40・50歳代	60・70歳以上	合計
	1 日常の買い物が減った	26.1%	19.3%	29.1%	25.6%
	2 日常の通院が減った	1.8%	5.0%	6.8%	5.5%
	3 外食が減った	56.8%	54.2%	43.9%	49.2%
	4 鉄道やバス利用が減った	5.4%	5.9%	8.5%	7.1%
	5 在宅勤務など仕事の仕方が変わった	7.7%	6.1%	2.2%	4.3%
	6 解雇や雇い止めされた	0.9%	1.7%	1.0%	1.2%
	7 経済的に困窮した	14.4%	10.8%	4.6%	8.2%
	8 ストレスを感じるようになった	24.3%	33.5%	27.4%	28.7%
	9 家族で過ごす時間が多くなった	20.7%	20.0%	12.2%	16.1%
	10 衛生を意識するようになった	54.1%	56.6%	57.5%	56.6%
	11 健康を意識するようになった	19.4%	25.7%	42.2%	33.4%
	12 仕事より生活重視に意識が変化した	5.4%	5.0%	2.3%	3.6%
	13 ワーク・ライフ・バランス(※)を考えるようになった	5.0%	4.5%	2.9%	3.7%
	14 特に変化はない	4.5%	2.4%	8.5%	5.9%
	15 わからない	0.0%	0.0%	1.2%	0.6%
	16 その他	6.3%	3.8%	2.7%	3.6%
	無回答	0.9%	0.9%	0.7%	0.9%
MA (3)	合計(人)	100%	100%	100%	100%

※ ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和

③どのような行動や活動の変化または意識の変化がありましたか × 居住地

○全地区で最も高い1位の「衛生を意識するようになった」は、おおむね60%前後にあるなか、「鯖石・高柳地区」のみが40%台にあります。

○同じく2位の「外食が減った」は、「北条地区」や「郊外地区」などをはじめ5地区が50%前後にある一方で、「鯖石・高柳地区」などが40%前後にあります。

○「鯖石・高柳地区」に着目すると、「衛生を意識するようになった」は他の地区と比較して最も低い状況にあります。また、「健康を意識するようになった」の46.3%は、最も高い状況にあります。

	問3	居住地	割合						SA
	1	2	3	4	5	6	7	8	
問20 新型コロナウイルス禍での行動や活動の変化または意識の変化について	旧柏崎地区	郊外地区	西部地区	中通地区	北条地区	北部地区	上条・黒姫地区	鯖石・高柳地区	合計
1 日常の買い物が減った	24.7%	24.5%	38.1%	19.2%	16.7%	31.6%	37.5%	29.6%	25.6%
2 日常の通院が減った	5.0%	5.8%	4.8%	0.0%	7.1%	9.5%	0.0%	7.4%	5.5%
3 外食が減った	49.8%	50.5%	42.9%	42.3%	54.8%	47.4%	46.9%	38.9%	49.2%
4 鉄道やバス利用が減った	8.4%	7.0%	4.8%	7.7%	4.8%	2.1%	0.0%	7.4%	7.1%
5 在宅勤務など仕事の仕方が変わった	4.5%	4.8%	9.5%	0.0%	2.4%	2.1%	3.1%	1.9%	4.3%
6 解雇や雇止めされた	1.7%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.9%	1.2%
7 経済的に困窮した	8.4%	10.0%	4.8%	7.7%	2.4%	6.3%	9.4%	3.7%	8.2%
8 ストレスを感じるようになった	28.9%	29.5%	42.9%	38.5%	19.0%	24.2%	28.1%	27.8%	28.7%
9 家族で過ごす時間が多くなった	16.7%	17.0%	14.3%	7.7%	9.5%	15.8%	9.4%	13.0%	16.1%
10 衛生を意識するようになった	56.8%	56.8%	57.1%	61.5%	64.3%	60.0%	59.4%	44.4%	56.6%
11 健康を意識するようになった	32.8%	32.5%	23.8%	26.9%	40.5%	34.7%	37.5%	46.3%	33.4%
12 仕事より生活重視に意識が変化した	3.0%	4.0%	0.0%	15.4%	2.4%	3.2%	3.1%	7.4%	3.6%
13 ワーク・ライフ・バランス(※)を考えるようになった	3.8%	3.8%	0.0%	3.8%	9.5%	4.2%	3.1%	0.0%	3.7%
14 特に変化はない	5.7%	4.3%	9.5%	7.7%	16.7%	6.3%	6.3%	9.3%	5.9%
15 わからない	0.2%	1.0%	0.0%	3.8%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%
16 その他	4.4%	3.8%	0.0%	0.0%	4.8%	1.1%	3.1%	1.9%	3.6%
無回答	0.8%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	0.9%
合計(人)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※ ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和

(2) コロナ禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべき点は

① コロナ禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべき点は

○新型コロナウイルス禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべきことについては、「地域医療の体制や設備の充実」の63.5%が最も高く、「感染症の予防対策」51.1%が続きます。

そして、20%台で「子どもの教育環境への対応」、「雇用や就業・就労に対する支援」、「災害時の避難所等の対応」、「地域経済に対する支援」が続きます。

問21 新型コロナウイルス禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべきこと			
MA (3)			
		実数	割合
1	感染症の予防対策	690	51.1%
2	地域医療の体制や設備の充実	857	63.5%
3	雇用や就業・就労に対する支援	335	24.8%
4	地域経済に対する支援	277	20.5%
5	生活困窮に対する支援	258	19.1%
6	健康教育、心のケア	107	7.9%
7	子どもの教育環境への対応	341	25.3%
8	福祉・介護分野における支援	201	14.9%
9	災害時の避難所等の対応	284	21.0%
10	ワーク・ライフ・バランス(※)の推進	55	4.1%
11	IT化(情報技術の活用)の推進	105	7.8%
12	キャッシュレス決済の促進	44	3.3%
13	わからない	24	1.8%
14	その他	25	1.9%
	無回答	20	1.5%
	合計(人)	1,350	-
	合計(件・無回答除く)	3,603	

※ ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和

②コロナ禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべき点は × 年齢

○全年齢で最も高い1位の「地域医療の体制や設備の充実」も、同じく2位の「感染症の予防対策」も、年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。

○全年齢で、20%台の「子どもの教育環境への対応」、「雇用や就業・就労に対する支援」、「災害時の避難所等の対応」、「地域経済に対する支援」に着目します。

まず「子どもの教育環境への対応」と「雇用や就業・就労に対する支援」は、10・20・30歳代と40・50歳代が30%台に対して、60・70歳以上は20%を下回っています。

つぎに「災害時の避難所等の対応」は逆に、60・70歳以上が高いという傾向にあります。

つぎに「地域経済に対する支援」は、年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。

		問2	年齢	割合	SA
		1	2	3	
問21	新型コロナウイルス禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべきこと	10・20・30歳代	40・50歳代	60・70歳以上	合計
	1 感染症の予防対策	41.9%	46.9%	56.6%	51.1%
	2 地域医療の体制や設備の充実	52.7%	62.5%	67.9%	63.5%
	3 雇用や就業・就労に対する支援	34.7%	30.4%	18.4%	24.8%
	4 地域経済に対する支援	29.3%	22.6%	16.4%	20.5%
	5 生活困窮に対する支援	23.0%	17.7%	18.7%	19.1%
	6 健康教育、心のケア	6.8%	8.5%	7.9%	7.9%
	7 子どもの教育環境への対応	36.9%	30.0%	18.4%	25.3%
	8 福祉・介護分野における支援	7.2%	13.7%	18.0%	14.9%
	9 災害時の避難所等の対応	11.3%	14.4%	28.0%	21.0%
	10 ワーク・ライフ・バランス(※)の推進	7.7%	3.8%	3.2%	4.1%
	11 IT化(情報技術の活用)の推進	13.1%	9.4%	5.2%	7.8%
	12 キャッシュレス決済の促進	7.7%	3.3%	1.9%	3.3%
	13 わからない	0.9%	1.4%	2.3%	1.8%
	14 その他	1.8%	2.4%	1.6%	1.9%
	無回答	0.9%	0.9%	1.9%	1.5%
MA (3)	合計(人)	100%	100%	100%	100%

※ ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和

③ コロナ禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべき点は × 居住地

○全地区で最も高い1位の「地域医療の体制や設備の充実」は、「北条地区」が最も高く73.8%ですが、他のいずれの地区もおおむね60%以上にあります。

○同じく2位の「感染症の予防対策」は、「中通り地区」が最も高く69.2%ですが、他のいずれの地区もおおむね50%以上にあります。

	問3	居住地								割合	SA
	1	2	3	4	5	6	7	8			
問21 新型コロナウイルス禍を踏まえ、今後、市が施策を進めるうえで重視すべきこと	旧柏崎地区	郊外地区	西部地区	中通地区	北条地区	北部地区	上条・黒姫地区	鯖石・高柳地区	合計		
1 感染症の予防対策	48.9%	52.0%	47.6%	69.2%	61.9%	54.7%	59.4%	48.1%	51.1%		
2 地域医療の体制や設備の充実	63.3%	62.3%	61.9%	69.2%	73.8%	65.3%	62.5%	72.2%	63.5%		
3 雇用や就業・就労に対する支援	24.8%	27.5%	28.6%	19.2%	19.0%	21.1%	25.0%	20.4%	24.8%		
4 地域経済に対する支援	21.7%	19.5%	19.0%	19.2%	14.3%	20.0%	12.5%	25.9%	20.5%		
5 生活困窮に対する支援	16.7%	22.0%	19.0%	7.7%	21.4%	17.9%	28.1%	24.1%	19.1%		
6 健康教育、心のケア	7.8%	7.8%	14.3%	11.5%	9.5%	7.4%	9.4%	5.6%	7.9%		
7 子どもの教育環境への対応	26.8%	27.3%	14.3%	11.5%	19.0%	22.1%	28.1%	14.8%	25.3%		
8 福祉・介護分野における支援	13.6%	14.0%	33.3%	19.2%	7.1%	22.1%	9.4%	22.2%	14.9%		
9 災害時の避難所等の対応	20.5%	21.3%	9.5%	19.2%	23.8%	27.4%	3.1%	31.5%	21.0%		
10 ワーク・ライフ・バランス(※)の推進	5.1%	2.0%	4.8%	0.0%	7.1%	3.2%	12.5%	3.7%	4.1%		
11 IT化(情報技術の活用)の推進	9.8%	7.3%	0.0%	3.8%	4.8%	5.3%	6.3%	1.9%	7.8%		
12 キャッシュレス決済の促進	4.4%	2.5%	4.8%	0.0%	2.4%	1.1%	3.1%	1.9%	3.3%		
13 わからない	1.5%	1.8%	0.0%	3.8%	4.8%	2.1%	0.0%	0.0%	1.8%		
14 その他	2.1%	1.0%	4.8%	0.0%	2.4%	3.2%	6.3%	0.0%	1.9%		
無回答	1.4%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	3.1%	0.0%	1.5%		
合計(人)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		

※ ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和

8. エネルギー政策について

(1) 市では平成30年に「柏崎市地域エネルギービジョン」を策定し、限定的（基数、期間）な原子力発電所の利活用と風力、太陽光、蓄電池、水素等再生可能エネルギーの産業化によるカーボンフリー（脱炭素）のまちづくりを進めています。このことについて、どう考えますか

- 「柏崎市地域エネルギービジョン（平成30年策定）」についての考えは、「おおむね賛成する」の43.9%が最も高く、「大いに賛成する」27.6%が続きます。
- “賛成”の回答を合わせると71.5%となります。一方、“賛成できない”の回答を合わせると10.8%となります。

問22 「柏崎市地域エネルギービジョン(平成30(2018)年策定)」についての考え			
	SA		
			実数 割合
1	大いに賛成する	372	27.6%
2	おおむね賛成する	593	43.9%
3	あまり賛成できない	105	7.8%
4	全く賛成できない	41	3.0%
5	わからない	214	15.9%
	無回答	25	1.9%
	合計	1,350	100%
	合計(無回答除く)	1,325	

(2) エネルギービジョン × 年齢 または 居住地

○年齢別でみると、どの年代も「おおむね賛成する」が4割以上で最も高い状況にあります。

“賛成する”回答を合わせてみると、どの年代も7割を超えます。

○居住地別でみると、何れの地区も「おおむね賛成する」が概ね4～5割を占め最も高い状況にあります。

“賛成する”回答を合わせてみると、何れの地区も6割を越えます。

			問22「柏崎市地域エネルギービジョン」についての考え					SA	
			割合						
			1	2	3	4	5		
			大いに賛成する	おおむね賛成する	あまり賛成できない	全く賛成できない	わからない	無回答	合計
問2 年齢	1	10・20・30歳代	28.4%	41.9%	5.0%	2.3%	21.2%	1.4%	100%
	2	40・50歳代	22.6%	47.9%	8.3%	2.4%	17.5%	1.4%	100%
	3	60・70歳以上	30.3%	42.5%	8.5%	3.7%	12.8%	2.2%	100%
		無回答	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	10.0%	100%
SA		合計	27.6%	43.9%	7.8%	3.0%	15.9%	1.9%	100%

			問22「柏崎市地域エネルギービジョン」についての考え					SA	
			割合						
			1	2	3	4	5		
			大いに賛成する	おおむね賛成する	あまり賛成できない	全く賛成できない	わからない	無回答	合計
問3 居住地	1	旧柏崎地区	27.1%	44.1%	9.8%	3.2%	14.6%	1.2%	100%
	2	郊外地区	29.8%	44.0%	4.3%	2.8%	16.5%	2.8%	100%
	3	西部地区	28.6%	38.1%	0.0%	9.5%	23.8%	0.0%	100%
	4	中通地区	30.8%	38.5%	11.5%	0.0%	15.4%	3.8%	100%
	5	北条地区	9.5%	54.8%	16.7%	0.0%	16.7%	2.4%	100%
	6	北部地区	29.5%	45.3%	6.3%	4.2%	14.7%	0.0%	100%
	7	上条・黒姫地区	25.0%	46.9%	3.1%	3.1%	15.6%	6.3%	100%
	8	鯖石・高柳地区	27.8%	37.0%	11.1%	3.7%	20.4%	0.0%	100%
		無回答	25.0%	31.3%	0.0%	0.0%	31.3%	12.5%	100%
SA		合計	27.6%	43.9%	7.8%	3.0%	15.9%	1.9%	100%

9. まちづくりについての自由意見

(1) 前期基本計画における分野別施策の体系に基づく傾向

○自由意見の回答者数は618人で、意見数は1,116件でした。

○1位は「商業」99件、2位は「原子力発電所」92件、3位は「新庁舎整備、広聴広報活動、ICT、職員」81件、4位は「雇用環境や就労機会」57件、5位は「〇〇まちづくり」53件、6位は「シティセールス、柏崎ブランド、交流・定住化」49件、7位は「医療」47件、8位は「観光」45件、9位は「高齢者の在宅生活、介護」44件、そして10位は「中心市街地」41件でした。

		件数			件数
自由意見件数の合計		1,116	第4章 教育・スポーツ		22
第1章 防災・生活・環境		269	第5章 魅力・文化	103	
1	原子力発電所	92	42	中心市街地	41
2	自然災害、防災や危機管理	13	43	シティセールス、柏崎ブランド、交流・定住化	49
3	公共交通	38	44	多文化共生、国際交流	0
4	除雪	8	45	大学の活用	6
5	交通安全・犯罪	3	46	歴史・文化	3
7	安全な消費生活（消費生活センター）	0	47	市民の主体的な文化（芸術）活動	4
8	ライフライン	0	第6章 自治経営		146
9	空き家	8	48	平和・人権	0
10	公園	16	50	市民参加	17
11	廃棄物	2	51	地域力（地縁型組織、若い世代の参加、協働）	19
12	情報通信	0	52	新庁舎の整備、広聴広報活動、ICT、職員	81
13	幹線道路、生活道路	38	53	健全財政	17
14	港湾機能	0	54	公共施設の管理・運営	12
15	道路・橋梁の老朽化	1	その他		174
16	地球温暖化	6	60	〇〇のまちづくり(魅力ある、活気、住みやすい、暮らしやすい、優しい等々)	53
17	資源の有効活用	20	61	環境・景観美化、身近な環境・景観整備等	11
18	美しい自然	24	62	コロナ対策等	25
第2章 産業・雇用		257	63	アンケートについて	11
19	雇用環境や就労機会	57	64	税金（税金が高い等）	8
20	起業・創業	10	65	議員（議員定数が多すぎる等）	12
21	企業誘致	22	66	市長について	14
22	商業	99	67	職員へのエール	17
23	農林水産業	7	68	周辺地域への支援（地域格差の是正等）	23
24	技術の継承、企業支援、新たな産業の創出	17			
25	観光	45			
第3章 健康・福祉		145			
26	心と体の健康	2			
27	医療	47			
28	結婚	4			
29	出産、子育て	39			
30	ワークライフバランス	0			
31	子どもの貧困	2			
32	地域福祉活動、生活困窮世帯	6			
33	高齢者の在宅生活、介護	44			
34	障がい者	1			

(2) 主な意見

①人口減少、若者流出、少子化等が問題

～若者に魅力のある街づくり、活性化～

- 企業誘致など雇用の場の確保
- 大型店、魅力ある店、飲食店、娯楽施設が欲しい。休日は長岡や上越に買い物に行く。
- 駅前が寂しい。駅周辺や中心市街地の活性化
- 大学活用。学生が出てくるまちに
- 移住推進策、UI ターンの推進を

～出産、子育て支援～

- 産院もない。子育て支援の充実、子供の医療費無料化
- 公園に遊具が少ない。子供の遊べる空間、子供の遊べる屋内施設を

②医療の充実

- 子育て世代や高齢者からの要請が多い。
- 大病だったら長岡に行く、柏崎では心もとない。

③高齢化への対応～（高齢者にやさしいまちづくり）

- 一人暮らしが不安、生活支援を要請
- バス路線、巡回バスの充実を
- 郊外部、周辺部に目の届く施策を

④公共交通

- 上記同様、バス路線、巡回バスの充実。とくに周辺部で
- 新幹線で活性化を

⑤道路

- 国道 8 号バイパスの早期整備
- いくつかの混雑地点対策を
- 除雪への対応。問題箇所あり

⑥観光、柏崎の魅力

- 海、山、豊かな自然の活用を
- 「海のまち」と言いながら、海岸が整備されていない、ゴミで汚い。
- 公園、キャンプ場、マリンスポーツ、釣り場などの整備を
- 市外への情報発信が下手。観光や移住者対策などで「柏崎の魅力」をどんどん発信するように

⑦原子力発電所

○反対多い。廃炉推進、新エネルギー政策へ

○一方で再稼働推進派は、関連産業振興によるまちの活性化を期待

⑧行政への要望

○税金が高い、適正な運用を望む。

○市議会議員が多すぎる。成果が見えない。

○市職員も多い。能力向上して欲しい。一方で、市職員への感謝。ご苦労様、頑張っ
てほしいとのエールも

○広報が行き届くよう、丁寧な広報を要請

○市民の声、特に若者の声を聞いて活かすように

10. 現状の不満割合と今後の施策の重要割合について

○(1)～(31)について、男女別年齢別クロスと、地区別クロスを行った結果を次ページ以降に示します。

○不満割合は、回答全数に対する「不満+どちらかといえば不満」の割合です。重要割合は、回答全数に対する「重要+どちらかといえば重要」の割合です。なお、回答全数には「無回答」は含みません。

○地区別は、回答数の信頼度を踏まえ「旧柏崎」、「郊外地区」、その他6地区からなる「その他の地区」の計3地区とします。

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| (1)柏崎市の現状(全体的な視点からの現状の満足度) | (17)地域文化の継承と文化財の保護や活用 |
| (2)道路交通網の整備 | (18)医療機関や医療体制の充実 |
| (3)柏崎駅周辺の整備 | (19)病気予防や健康づくりの推進 |
| (4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性 | (20)少子化対策と子育て支援サービスの充実 |
| (5)河川や排水路等の整備 | (21)高齢者福祉サービスと高齢社会への対応 |
| (6)消防や防災体制の強化 | (22)障がい福祉サービスの充実 |
| (7)除雪対策の強化 | (23)母子(父子)福祉サービスの充実 |
| (8)防犯体制の強化 | (24)農林水産業の振興 |
| (9)原子力発電所の安全対策の推進 | (25)工業の振興 |
| (10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全 | (26)商業の振興 |
| (11)ごみの減量やリサイクルを促す活動 | (27)観光産業の振興 |
| (12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進 | (28)雇用対策の推進 |
| (13)学校教育の充実 | (29)情報通信サービスの充実 |
| (14)生涯学習環境の整備 | (30)住民の参加によるまちづくりの推進 |
| (15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興 | (31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(※) |
| (16)コミュニティ活動の推進 | |

※ LGBT（レスビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字。同性愛や両性愛、性同一性障害など性的少数者のこと。）の理解と対応を含む。

(1) 柏崎市の現状（全体的な視点からの現状の満足度）

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、男性の10・20・30歳代、男性の40・50歳代で高い状況にあり、女性の40・50歳代が続きます。

②地区別クロス

○不満割合は、郊外地区がやや高い状況にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(1)柏崎市の現状(全体的な視点からの現状の満足度)			
問1		1		2	
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	56.2%	36.1%	44.1%
年齢	2	40・50歳代	54.1%	47.2%	50.0%
	3	60・70歳以上	43.1%	34.6%	38.9%
		合計	48.0%	39.3%	43.3%

		(1)不満割合	
問3	1	旧柏崎地区	41.4%
居住地	2	郊外地区	47.3%
		その他の地区	43.3%
SA		合計	43.3%

(2) 道路交通網の整備

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて男性が高く、とくに40・50歳代で高い状況にあります。

○重要割合は、女性の10・20・30歳代が最も高く、男性の60・70歳以上、男性の40・50歳代が続きます。

②地区別クロス

○不満割合は、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合は、総じて高いなか、地区による変化はあまり見られません。

		問11 柏崎市の現状についての満足度		
		(2)道路交通網の整備		
問1		1	2	
性別		男性	女性	合計
		不満割合	不満割合	不満割合
問2	1 10・20・30歳代	49.4%	39.8%	43.7%
年齢	2 40・50歳代	54.7%	37.6%	44.5%
	3 60・70歳以上	43.9%	39.3%	41.7%
	合計	47.7%	38.8%	42.9%

		問12 柏崎市の今後の施策の重要度		
		(2)道路交通網の整備		
問1		1	2	
性別		男性	女性	合計
		重要割合	重要割合	重要割合
問2	1 10・20・30歳代	71.9%	77.4%	75.2%
年齢	2 40・50歳代	76.2%	70.4%	72.7%
	3 60・70歳以上	76.5%	71.0%	73.8%
	合計	75.7%	72.0%	73.7%

		(2)不満割合	
問3	1 旧柏崎地区		42.3%
居住地	2 郊外地区		44.3%
	その他の地区		43.0%
SA	合計		42.7%

		(2)重要割合	
問3	1 旧柏崎地区		73.3%
居住地	2 郊外地区		75.0%
	その他の地区		73.7%
SA	合計		73.4%

(3) 柏崎駅周辺の整備

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて40・50歳代以下の世代で高く、とくに男性の10・20・30歳代で高い状況にあります。

○重要割合は、不満割合と同様に総じて40・50歳代以下の世代で高く、とくに女性の高さが目立ちます。

②地区別クロス

○不満割合は、その他の地区、郊外地区、旧柏崎地区の順に高くなる傾向にあります。

○重要割合も、同様の傾向にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(3)柏崎駅周辺の整備			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	70.8%	61.7%	65.3%
年齢	2	40・50歳代	61.0%	65.6%	63.7%
	3	60・70歳以上	52.7%	44.7%	48.8%
		合計	57.7%	55.1%	56.3%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(3)柏崎駅周辺の整備			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1	10・20・30歳代	68.5%	74.4%	72.1%
年齢	2	40・50歳代	65.7%	74.4%	70.9%
	3	60・70歳以上	64.3%	62.1%	63.2%
		合計	65.3%	68.7%	67.1%

		(3)不満割合	
問3	1	旧柏崎地区	62.5%
居住地	2	郊外地区	55.3%
		その他の地区	43.7%
SA		合計	56.1%

		(3)重要割合	
問3	1	旧柏崎地区	72.1%
居住地	2	郊外地区	67.8%
		その他の地区	55.2%
SA		合計	66.9%

(4) 公共交通機関（鉄道や路線バス等）の利便性

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて男女ともに40・50歳代で高い状況にあります。次いで60・70歳以上、そして10・20・30歳代が最も低い状況にあります。

○重要割合は、不満割合と同様の傾向にあり、40・50歳代、60・70歳以上、10・20・30歳代の順に高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて高いなか、その他の地区がやや高い状況にあります。

○重要割合も、総じて高いなか、その他の地区がやや高い状況にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2 年齢	1	10・20・30歳代	58.4%	58.6%	58.6%
	2	40・50歳代	70.3%	71.6%	71.1%
	3	60・70歳以上	67.4%	63.6%	65.6%
		合計	66.9%	65.5%	66.1%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(4)公共交通機関(鉄道や路線バス等)の利便性			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2 年齢	1	10・20・30歳代	65.2%	76.7%	72.1%
	2	40・50歳代	78.5%	81.2%	80.1%
	3	60・70歳以上	75.9%	75.4%	75.7%
		合計	75.1%	77.7%	76.5%

			(4)不満割合
問3 居住地	1	旧柏崎地区	65.8%
	2	郊外地区	63.8%
		その他の地区	71.5%
SA		合計	66.0%

			(4)重要割合
問3 居住地	1	旧柏崎地区	76.8%
	2	郊外地区	75.0%
		その他の地区	79.6%
SA		合計	76.3%

(5) 河川や排水路等の整備

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じてかなり低いなか、男性の60・70歳以上がやや高い程度です。

○重要割合は、不満はなくとも総じて高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、旧柏崎地区、郊外地区、その他の地区の順に高くなる傾向があります。

○重要割合は、総じて高いなか、その他の地区がやや高い状況にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(5)河川や排水路等の整備			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	21.3%	12.8%	16.2%
年齢	2	40・50歳代	20.3%	14.4%	16.8%
	3	60・70歳以上	36.3%	20.1%	28.4%
		合計	29.6%	16.8%	22.7%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(5)河川や排水路等の整備			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1	10・20・30歳代	62.9%	61.7%	62.2%
年齢	2	40・50歳代	68.0%	69.2%	68.7%
	3	60・70歳以上	78.8%	70.7%	74.8%
		合計	73.5%	68.5%	70.8%

		(5)不満割合	
問3	1	旧柏崎地区	19.7%
居住地	2	郊外地区	21.5%
		その他の地区	32.6%
SA		合計	22.7%

		(5)重要割合	
問3	1	旧柏崎地区	70.3%
居住地	2	郊外地区	69.5%
		その他の地区	75.2%
SA		合計	70.5%

(6) 消防や防災体制の強化

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じてかなり低いなか、男性の60・70歳以上がやや高い程度です。

○重要割合は、不満はなくとも総じて高い状況にあり、かつ高齢になるに連れて高くなっています。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、その他の地区が高い状況にあります。

○重要割合は、総じて高いなか、その他の地区がやや高い状況にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(6)消防や防災体制の強化			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1 10・20・30歳代	13.5%	6.0%	9.0%	
年齢	2 40・50歳代	10.5%	9.6%	10.0%	
	3 60・70歳以上	19.3%	11.8%	15.6%	
	合計	16.0%	10.0%	12.7%	

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(6)消防や防災体制の強化			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1 10・20・30歳代	65.2%	69.2%	67.6%	
年齢	2 40・50歳代	73.3%	74.4%	73.9%	
	3 60・70歳以上	81.3%	74.6%	78.0%	
	合計	76.7%	73.5%	75.0%	

				(6)不満割合
問3	1 旧柏崎地区			11.3%
居住地	2 郊外地区			12.5%
	その他の地区			17.4%
SA	合計			12.9%

				(6)重要割合
問3	1 旧柏崎地区			75.2%
居住地	2 郊外地区			74.3%
	その他の地区			77.4%
SA	合計			74.7%

(7) 除雪対策の強化

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、女性の60・70歳以上以外がやや高い状況にあります。

○重要割合は、性別年齢別に関係なく総じて高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、郊外地区、旧柏崎地区、その他の地区の順に高い状況にあります。

○重要割合は、総じて高いなか、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(7)除雪対策の強化			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	47.2%	45.1%	45.9%
年齢	2	40・50歳代	44.8%	53.6%	50.0%
	3	60・70歳以上	45.0%	39.1%	42.1%
		合計	45.3%	45.2%	45.2%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(7)除雪対策の強化			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	77.5%	82.0%	80.2%
年齢	2	40・50歳代	76.7%	82.8%	80.3%
	3	60・70歳以上	80.2%	78.7%	79.5%
		合計	78.8%	80.7%	79.9%

		(7)不満割合	
問3	1	旧柏崎地区	45.0%
居住地	2	郊外地区	50.3%
		その他の地区	38.9%
SA		合計	45.2%

		(7)重要割合	
問3	1	旧柏崎地区	78.9%
居住地	2	郊外地区	80.5%
		その他の地区	82.2%
SA		合計	79.6%

(8) 防犯体制の強化

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、男性の10・20・30歳代、女性の40・50歳代、男性の60・70歳以上がやや高い状況にあります。

○重要割合は、不満はなくとも総じて高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合も、総じて高いなか、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(8)防犯体制の強化			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	21.3%	16.5%	18.5%
年齢	2	40・50歳代	15.7%	20.8%	18.7%
	3	60・70歳以上	21.5%	18.6%	20.1%
		合計	19.9%	19.0%	19.4%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(8)防犯体制の強化			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	66.3%	74.4%	71.2%
年齢	2	40・50歳代	73.3%	80.0%	77.3%
	3	60・70歳以上	76.5%	72.8%	74.7%
		合計	74.1%	75.6%	74.9%

			(8)不満割合
問3	1	旧柏崎地区	19.7%
居住地	2	郊外地区	19.0%
		その他の地区	20.7%
SA		合計	19.6%

			(8)重要割合
問3	1	旧柏崎地区	75.5%
居住地	2	郊外地区	76.3%
		その他の地区	73.3%
SA		合計	74.7%

(9) 原子力発電所の安全対策の推進

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、年齢があがるに連れ高くなる傾向にあります。

○重要割合は、総じて高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、郊外地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(9)原子力発電所の安全対策の推進			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2 年齢	1	10・20・30歳代	36.0%	26.3%	30.2%
	2	40・50歳代	39.0%	35.6%	37.0%
	3	60・70歳以上	57.2%	45.9%	51.7%
		合計	49.0%	38.7%	43.4%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(9)原子力発電所の安全対策の推進			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2 年齢	1	10・20・30歳代	78.7%	80.5%	79.7%
	2	40・50歳代	80.2%	82.8%	81.8%
	3	60・70歳以上	82.2%	74.6%	78.4%
		合計	81.1%	78.5%	79.7%

			(9)不満割合
問3 居住地	1	旧柏崎地区	42.3%
	2	郊外地区	47.0%
		その他の地区	43.0%
SA		合計	43.5%

			(9)重要割合
問3 居住地	1	旧柏崎地区	80.4%
	2	郊外地区	80.8%
		その他の地区	78.5%
SA		合計	79.6%

(10) 公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて男性が高い状況にあります。

○重要割合は、10・20・30歳代が他の年代にくらべやや高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合は、その他の地区、郊外地区、旧柏崎地区の順に高くなる傾向があります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全			
問1		1		2	
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	29.2%	24.1%	26.1%
年齢	2	40・50歳代	28.5%	28.4%	28.4%
	3	60・70歳以上	35.7%	25.1%	30.5%
		合計	32.7%	26.1%	29.1%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全			
問1		1		2	
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1	10・20・30歳代	76.4%	75.2%	75.7%
年齢	2	40・50歳代	67.4%	72.4%	70.4%
	3	60・70歳以上	67.4%	64.8%	66.1%
		合計	68.7%	69.3%	69.1%

				(10)不満割合
問3	1	旧柏崎地区		29.1%
居住地	2	郊外地区		30.3%
		その他の地区		29.3%
SA		合計		29.1%

				(10)重要割合
問3	1	旧柏崎地区		72.7%
居住地	2	郊外地区		67.5%
		その他の地区		63.7%
SA		合計		68.8%

(11) ごみの減量やリサイクルを促す活動

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、男性の60・70歳以上がやや高い状況にあります。

○重要割合は、年齢があがるに連れ高くなる傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合は、総じて高いなか、旧柏崎地区と郊外地区がやや高い状況にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(11)ごみの減量やリサイクルを促す活動			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	13.5%	15.8%	14.9%
年齢	2	40・50歳代	14.0%	12.8%	13.3%
	3	60・70歳以上	19.3%	13.0%	16.2%
		合計	16.9%	13.5%	15.1%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(11)ごみの減量やリサイクルを促す活動			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1	10・20・30歳代	57.3%	70.7%	65.3%
年齢	2	40・50歳代	68.6%	73.2%	71.3%
	3	60・70歳以上	79.3%	74.9%	77.1%
		合計	73.1%	73.5%	73.3%

				(11)不満割合
問3	1	旧柏崎地区		15.1%
居住地	2	郊外地区		14.3%
		その他の地区		17.0%
SA		合計		15.0%

				(11)重要割合
問3	1	旧柏崎地区		74.1%
居住地	2	郊外地区		74.5%
		その他の地区		71.5%
SA		合計		73.1%

(12) 新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて男性で高い傾向にあります。とくに 40・50 歳代と 60・70 歳以上が高い状況にあります。

○重要割合は、年齢があがるに連れ高くなる傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合も、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	28.1%	12.8%	18.9%
年齢	2	40・50歳代	40.7%	22.4%	29.9%
	3	60・70歳以上	45.3%	23.4%	34.6%
		合計	41.5%	21.1%	30.5%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	60.7%	63.9%	62.6%
年齢	2	40・50歳代	69.8%	65.6%	67.3%
	3	60・70歳以上	74.5%	65.4%	70.0%
		合計	71.2%	65.2%	67.9%

				(12)不満割合
問3	1	旧柏崎地区		29.5%
居住地	2	郊外地区		32.3%
		その他の地区		31.1%
SA		合計		30.4%

				(12)重要割合
問3	1	旧柏崎地区		68.7%
居住地	2	郊外地区		68.8%
		その他の地区		67.0%
SA		合計		67.9%

(13) 学校教育の充実

①男女別年齢別クロス

- 不満割合は、総じて低いなか、40・50歳代以下で高い傾向にあります。
- 重要割合は、総じて高い状況にあり、その傾向は40・50歳代でやや目立ちます。

②地区別クロス

- 不満割合は、総じて低いなか、地区による変化はあまり見られません。
- 重要割合は、総じて高いなか、その他の地区がやや低い状況にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(13)学校教育の充実			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	22.5%	19.5%	20.7%
年齢	2	40・50歳代	22.7%	22.4%	22.5%
	3	60・70歳以上	15.3%	11.2%	13.3%
		合計	18.4%	16.6%	17.5%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(13)学校教育の充実			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1	10・20・30歳代	77.5%	77.4%	77.5%
年齢	2	40・50歳代	84.9%	84.8%	84.8%
	3	60・70歳以上	80.2%	70.7%	75.5%
		合計	81.1%	76.8%	78.8%

				(13)不満割合
問3	1	旧柏崎地区		18.7%
居住地	2	郊外地区		17.3%
		その他の地区		15.9%
SA		合計		17.6%

				(13)重要割合
問3	1	旧柏崎地区		80.6%
居住地	2	郊外地区		80.5%
		その他の地区		74.4%
SA		合計		78.6%

(14) 生涯学習環境の整備

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、40・50歳代がやや目立ちます。また、総じて男性が高い傾向にあります。

○重要割合は、性別年齢にかかわらず、あまり変わりません。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、旧柏崎地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、その他の地区がやや低い状況にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(14)生涯学習環境の整備			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	19.1%	13.5%	15.8%
	2	40・50歳代	22.7%	17.6%	19.7%
	3	60・70歳以上	19.8%	12.1%	16.1%
		合計	20.5%	14.3%	17.2%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(14)生涯学習環境の整備			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1	10・20・30歳代	59.6%	60.9%	60.4%
	2	40・50歳代	64.5%	60.0%	61.8%
	3	60・70歳以上	64.0%	61.2%	62.7%
		合計	63.5%	60.7%	62.0%

				(14)不満割合
問3	1	旧柏崎地区		18.4%
居住地	2	郊外地区		15.8%
		その他の地区		16.7%
SA		合計		17.3%

				(14)重要割合
問3	1	旧柏崎地区		64.0%
居住地	2	郊外地区		63.3%
		その他の地区		56.3%
SA		合計		61.7%

(15) 生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて男性が高い状況にあります。

○重要割合は、男性の40・50歳代がやや高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合は、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1 10・20・30歳代	24.7%	9.8%	15.8%	
年齢	2 40・50歳代	20.3%	15.6%	17.5%	
	3 60・70歳以上	17.8%	10.4%	14.2%	
	合計	19.5%	12.1%	15.5%	

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1 10・20・30歳代	50.6%	51.9%	51.4%	
年齢	2 40・50歳代	62.2%	52.4%	56.4%	
	3 60・70歳以上	53.8%	55.6%	54.7%	
	合計	55.7%	53.8%	54.7%	

		(15)不満割合	
問3	1 旧柏崎地区		16.1%
居住地	2 郊外地区		15.5%
	その他の地区		15.2%
SA	合計		15.6%

		(15)重要割合	
問3	1 旧柏崎地区		54.8%
居住地	2 郊外地区		56.8%
	その他の地区		52.6%
SA	合計		54.4%

(16) コミュニティ活動の推進

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。

○重要割合は、女性の40・50歳代と、男女の60・70歳以上でやや高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、その他の地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(16)コミュニティ活動の推進			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	12.4%	7.5%	9.5%
年齢	2	40・50歳代	16.3%	11.6%	13.5%
	3	60・70歳以上	21.0%	12.4%	16.8%
		合計	18.4%	11.2%	14.5%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(16)コミュニティ活動の推進			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1	10・20・30歳代	50.6%	53.4%	52.3%
年齢	2	40・50歳代	48.8%	58.4%	54.5%
	3	60・70歳以上	58.4%	60.7%	59.5%
		合計	54.6%	58.5%	56.7%

		(16)不満割合	
問3	1	旧柏崎地区	14.0%
居住地	2	郊外地区	13.8%
		その他の地区	18.1%
SA		合計	14.6%

		(16)重要割合	
問3	1	旧柏崎地区	56.9%
居住地	2	郊外地区	56.5%
		その他の地区	57.8%
SA		合計	56.5%

(17) 地域文化の継承と文化財の保護や活用

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、男性の60・70歳以上がやや高い状況にあります。

○重要割合は、年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、その他の地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、地区による変化はあまり見られません。

		問11 柏崎市の現状についての満足度		
		(17)地域文化の継承と文化財の保護や活用		
問1		1	2	
性別		男性	女性	合計
		不満割合	不満割合	不満割合
問2	1 10・20・30歳代	11.2%	6.0%	8.1%
年齢	2 40・50歳代	11.6%	11.6%	11.6%
	3 60・70歳以上	19.3%	11.5%	15.5%
	合計	16.0%	10.5%	13.0%

		問12 柏崎市の今後の施策の重要度		
		(17)地域文化の継承と文化財の保護や活用		
問1		1	2	
性別		男性	女性	合計
		重要割合	重要割合	重要割合
問2	1 10・20・30歳代	49.4%	52.6%	51.4%
年齢	2 40・50歳代	58.1%	59.2%	58.8%
	3 60・70歳以上	60.9%	59.8%	60.3%
	合計	58.5%	58.3%	58.4%

		(17)不満割合	
問3	1 旧柏崎地区		12.2%
居住地	2 郊外地区		13.0%
	その他の地区		15.9%
SA	合計		13.1%

		(17)重要割合	
問3	1 旧柏崎地区		59.5%
居住地	2 郊外地区		57.8%
	その他の地区		57.4%
SA	合計		58.2%

(18) 医療機関や医療体制の充実

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて高い傾向にあり、とくに男女の40・50歳代、さらには女性の40・50歳代が高い状況にあります。

○重要割合は、総じて極めて高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、その他の地区、郊外地区、旧柏崎地区の順に高い傾向にあります。

○重要割合は、総じて高いなか、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(18)医療機関や医療体制の充実			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2 年齢	1 10・20・30歳代	58.4%	53.4%	55.4%	
	2 40・50歳代	61.6%	66.4%	64.5%	
	3 60・70歳以上	57.5%	44.1%	50.9%	
合計		58.8%	53.5%	56.0%	

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(18)医療機関や医療体制の充実			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2 年齢	1 10・20・30歳代	89.9%	90.2%	90.1%	
	2 40・50歳代	91.3%	93.2%	92.4%	
	3 60・70歳以上	89.2%	82.8%	86.1%	
合計		89.9%	87.8%	88.8%	

		(18)不満割合	
問3 居住地	1 旧柏崎地区	59.0%	
	2 郊外地区	55.8%	
	その他の地区	49.3%	
SA	合計	55.7%	

		(18)重要割合	
問3 居住地	1 旧柏崎地区	90.7%	
	2 郊外地区	88.3%	
	その他の地区	86.7%	
SA	合計	88.5%	

(19) 病気予防や健康づくりの推進

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて男性が高い傾向にあります。

○重要割合は、男性の10・20・30歳代がやや低い程度で、総じて高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合は、総じて高いなか、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(19)病気予防や健康づくりの推進			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	27.0%	21.1%	23.4%
年齢	2	40・50歳代	29.1%	21.2%	24.4%
	3	60・70歳以上	30.3%	20.7%	25.6%
		合計	29.5%	20.9%	24.9%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(19)病気予防や健康づくりの推進			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	69.7%	80.5%	76.1%
年齢	2	40・50歳代	82.6%	81.6%	82.0%
	3	60・70歳以上	81.3%	79.9%	80.6%
		合計	80.0%	80.6%	80.3%

			(19)不満割合
問3	1	旧柏崎地区	25.6%
居住地	2	郊外地区	23.5%
		その他の地区	25.6%
SA		合計	24.8%

			(19)重要割合
問3	1	旧柏崎地区	81.2%
居住地	2	郊外地区	80.5%
		その他の地区	79.3%
SA		合計	80.1%

(20) 少子化対策と子育て支援サービスの充実

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、男性の40・50歳代以下と、女性の10・20・30歳代が高い傾向にあります。

○重要割合は、総じて高いなか、とくに40・50歳代以下が高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、郊外地区とその他の地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、総じて高いなか、旧柏崎地区と郊外地区がやや高い状況にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(20)少子化対策と子育て支援サービスの充実			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2 年齢	1	10・20・30歳代	46.1%	48.1%	47.3%
	2	40・50歳代	45.9%	32.8%	38.2%
	3	60・70歳以上	42.8%	26.3%	34.7%
		合計	44.1%	32.6%	37.9%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(20)少子化対策と子育て支援サービスの充実			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2 年齢	1	10・20・30歳代	85.4%	89.5%	87.8%
	2	40・50歳代	84.3%	82.8%	83.4%
	3	60・70歳以上	79.3%	75.1%	77.3%
		合計	81.6%	80.4%	81.0%

				(20)不満割合
問3	1	旧柏崎地区		35.8%
居住地	2	郊外地区		39.8%
		その他の地区		40.4%
SA		合計		37.7%

				(20)重要割合
問3	1	旧柏崎地区		83.0%
居住地	2	郊外地区		82.3%
		その他の地区		75.6%
SA		合計		80.7%

(21) 高齢者福祉サービスと高齢社会への対応

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、40・50歳代以上で高い傾向にあります。とくに男性の60・70歳以上が目立ちます。

○重要割合は、総じて高いなかでも、男性の10・20・30歳代以外がとくに高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、郊外地区とその他の地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(21)高齢者福祉サービスと高齢社会への対応			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1 10・20・30歳代	16.9%	23.3%	20.7%	
年齢	2 40・50歳代	38.4%	35.6%	36.7%	
	3 60・70歳以上	47.9%	33.7%	41.0%	
	合計	40.7%	32.5%	36.3%	

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(21)高齢者福祉サービスと高齢社会への対応			
問1		1	2		
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1 10・20・30歳代	61.8%	79.7%	72.5%	
年齢	2 40・50歳代	86.0%	85.2%	85.5%	
	3 60・70歳以上	84.4%	79.6%	82.1%	
	合計	81.6%	81.6%	81.6%	

		(21)不満割合	
問3	1 旧柏崎地区	34.5%	
居住地	2 郊外地区	38.3%	
	その他の地区	38.1%	
SA	合計	36.1%	

		(21)重要割合	
問3	1 旧柏崎地区	81.9%	
居住地	2 郊外地区	81.8%	
	その他の地区	82.6%	
SA	合計	81.3%	

(22) 障がい福祉サービスの充実

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、40・50歳代以上がやや高い傾向にあります。

○重要割合は、総じて高いなかでも、男性の10・20・30歳代以外がとくに高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合は、総じて高いなか、地区による変化はあまり見られません。

		問11		柏崎市の現状についての満足度		
		(22)障がい福祉サービスの充実				
問1		1		2		
性別		男性		女性		合計
		不満割合		不満割合		不満割合
問2	1 10・20・30歳代		13.5%		12.8%	13.1%
年齢	2 40・50歳代		24.4%		18.0%	20.6%
	3 60・70歳以上		34.3%		18.9%	26.8%
	合計		28.5%		17.5%	22.5%

		問12		柏崎市の今後の施策の重要度		
		(22)障がい福祉サービスの充実				
問1		1		2		
性別		男性		女性		合計
		重要割合		重要割合		重要割合
問2	1 10・20・30歳代		59.6%		69.2%	65.3%
年齢	2 40・50歳代		79.1%		76.0%	77.3%
	3 60・70歳以上		77.6%		68.6%	73.2%
	合計		75.4%		71.3%	73.2%

				(22)不満割合
問3	1 旧柏崎地区			21.4%
居住地	2 郊外地区			23.3%
	その他の地区			24.8%
SA	合計			22.4%

				(22)重要割合
問3	1 旧柏崎地区			72.4%
居住地	2 郊外地区			74.3%
	その他の地区			74.8%
SA	合計			73.0%

(23) 母子（父子）福祉サービスの充実

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、男性の60・70歳以上がやや高い状況にあります。

○重要割合は、総じて高いなか、女性の60・70歳以上がやや低い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合も、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(23)母子(父子)福祉サービスの充実			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	18.0%	13.5%	15.3%
年齢	2	40・50歳代	18.0%	11.2%	14.0%
	3	60・70歳以上	28.6%	13.0%	21.0%
		合計	24.1%	12.5%	17.8%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(23)母子(父子)福祉サービスの充実			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	66.3%	69.2%	68.0%
年齢	2	40・50歳代	68.0%	68.0%	68.0%
	3	60・70歳以上	70.0%	61.5%	65.8%
		合計	68.9%	65.2%	66.9%

		(23)不満割合	
問3	1	旧柏崎地区	18.1%
居住地	2	郊外地区	17.3%
		その他の地区	18.9%
SA		合計	17.8%

		(23)重要割合	
問3	1	旧柏崎地区	68.5%
居住地	2	郊外地区	66.0%
		その他の地区	65.6%
SA		合計	66.6%

(24) 農林水産業の振興

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、男性が高い傾向にあります。また、年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。

○重要割合は、男性の40・50歳代と60・70歳以上がやや高い状況にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、その他の地区が高い状況にあります。

○重要割合は、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(24)農林水産業の振興			
問1		1		2	
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1 10・20・30歳代	12.4%	9.0%	10.4%	
年齢	2 40・50歳代	28.5%	10.8%	18.0%	
	3 60・70歳以上	31.2%	14.5%	23.0%	
	合計	27.7%	12.2%	19.3%	

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(24)農林水産業の振興			
問1		1		2	
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1 10・20・30歳代	55.1%	56.4%	55.9%	
年齢	2 40・50歳代	66.9%	59.6%	62.6%	
	3 60・70歳以上	65.2%	55.6%	60.5%	
	合計	64.2%	57.1%	60.4%	

				(24)不満割合
問3	1 旧柏崎地区			16.6%
居住地	2 郊外地区			19.0%
	その他の地区			27.4%
SA	合計			19.3%

				(24)重要割合
問3	1 旧柏崎地区			61.6%
居住地	2 郊外地区			58.0%
	その他の地区			61.9%
SA	合計			60.1%

(25) 工業の振興

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、男性が高い傾向にあります。また、年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。

○重要割合も、男性が高い傾向にあり、40・50歳代が他の世代に比べ高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、地区による変化はあまり見られません。

○重要割合は、その他の地区、郊外地区、旧柏崎地区の順に高くなる傾向にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(25)工業の振興			
問1		1		2	
性別		男性	女性	合計	
		不満割合	不満割合	不満割合	
問2	1	10・20・30歳代	30.3%	9.8%	18.0%
年齢	2	40・50歳代	40.1%	17.2%	26.5%
	3	60・70歳以上	41.9%	18.9%	30.7%
		合計	39.7%	16.6%	27.3%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(25)工業の振興			
問1		1		2	
性別		男性	女性	合計	
		重要割合	重要割合	重要割合	
問2	1	10・20・30歳代	66.3%	51.9%	57.7%
年齢	2	40・50歳代	77.9%	63.2%	69.2%
	3	60・70歳以上	74.5%	58.3%	66.6%
		合計	74.3%	58.8%	65.9%

				(25)不満割合
問3	1	旧柏崎地区		27.7%
居住地	2	郊外地区		28.0%
		その他の地区		26.3%
SA		合計		27.3%

				(25)重要割合
問3	1	旧柏崎地区		68.1%
居住地	2	郊外地区		65.5%
		その他の地区		62.6%
SA		合計		65.7%

(26) 商業の振興

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、男性が高い傾向にあります。また、40・50歳代が他の世代に比べやや高い傾向にあります。

○重要割合も、男性が高い傾向にあり、40・50歳代が他の世代に比べやや高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、その他の地区、郊外地区、旧柏崎地区の順に高くなる傾向にあります。

○重要割合も、その他の地区、郊外地区、旧柏崎地区の順に高くなる傾向にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(26)商業の振興			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	46.1%	27.1%	34.7%
年齢	2	40・50歳代	54.1%	40.0%	45.7%
	3	60・70歳以上	52.7%	34.9%	44.0%
		合計	52.1%	35.2%	43.0%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(26)商業の振興			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	71.9%	60.9%	65.3%
年齢	2	40・50歳代	80.2%	74.4%	76.8%
	3	60・70歳以上	76.5%	65.7%	71.2%
		合計	76.9%	67.8%	72.0%

			(26)不満割合
問3	1	旧柏崎地区	46.4%
居住地	2	郊外地区	41.3%
		その他の地区	38.5%
SA		合計	42.9%

			(26)重要割合
問3	1	旧柏崎地区	74.2%
居住地	2	郊外地区	71.8%
		その他の地区	68.1%
SA		合計	71.8%

(27) 観光産業の振興

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、男性が高い傾向にあります。10・20・30歳代は男性が高く、女性が低いという傾向にあります。

○重要割合も、男性が高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、その他の地区、郊外地区、旧柏崎地区の順に高くなる傾向にあります。

○重要割合も、その他の地区、郊外地区、旧柏崎地区の順に高くなる傾向にあります。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(27)観光産業の振興			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	56.2%	31.6%	41.4%
年齢	2	40・50歳代	51.7%	41.6%	45.7%
	3	60・70歳以上	54.1%	37.9%	46.2%
		合計	53.7%	38.0%	45.2%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(27)観光産業の振興			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	78.7%	63.2%	69.4%
年齢	2	40・50歳代	75.0%	74.0%	74.4%
	3	60・70歳以上	71.1%	66.6%	68.9%
		合計	73.3%	68.5%	70.7%

			(27)不満割合
問3	1	旧柏崎地区	48.9%
居住地	2	郊外地区	44.8%
		その他の地区	39.3%
SA		合計	45.3%

			(27)重要割合
問3	1	旧柏崎地区	72.4%
居住地	2	郊外地区	70.3%
		その他の地区	69.3%
SA		合計	70.7%

(28) 雇用対策の推進

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、男女の40・50歳代と男性の60・70歳以上が高い傾向にあります。

○重要割合も、同様の傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、郊外地区とその他の地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、総じて高いなか、旧柏崎地区と郊外地区がやや高い状況にあります。

		問11 柏崎市の現状についての満足度		
		(28)雇用対策の推進		
問1		1	2	
性別		男性	女性	合計
		不満割合	不満割合	不満割合
問2	1 10・20・30歳代	41.6%	33.1%	36.5%
年齢	2 40・50歳代	56.4%	50.8%	53.1%
	3 60・70歳以上	51.8%	37.3%	44.7%
	合計	51.6%	41.2%	46.0%

		問12 柏崎市の今後の施策の重要度		
		(28)雇用対策の推進		
問1		1	2	
性別		男性	女性	合計
		重要割合	重要割合	重要割合
問2	1 10・20・30歳代	74.2%	70.7%	72.1%
年齢	2 40・50歳代	86.0%	82.0%	83.6%
	3 60・70歳以上	79.6%	71.0%	75.4%
	合計	80.6%	74.8%	77.5%

		(28)不満割合	
問3	1 旧柏崎地区		45.3%
居住地	2 郊外地区		48.0%
	その他の地区		46.7%
SA	合計		46.0%

		(28)重要割合	
問3	1 旧柏崎地区		78.5%
居住地	2 郊外地区		78.3%
	その他の地区		75.6%
SA	合計		77.3%

(29) 情報通信サービスの充実

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、男性が高い傾向にあります。

○重要割合も、同様の傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、旧柏崎地区と郊外地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(29)情報通信サービスの充実			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	37.1%	22.6%	28.4%
年齢	2	40・50歳代	40.7%	24.8%	31.3%
	3	60・70歳以上	34.8%	19.5%	27.4%
		合計	36.8%	21.9%	28.8%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(29)情報通信サービスの充実			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	65.2%	51.1%	56.8%
年齢	2	40・50歳代	72.7%	68.4%	70.1%
	3	60・70歳以上	70.8%	60.1%	65.6%
		合計	70.5%	61.3%	65.5%

			(29)不満割合
問3	1	旧柏崎地区	30.0%
居住地	2	郊外地区	29.8%
		その他の地区	25.6%
SA		合計	28.7%

			(29)重要割合
問3	1	旧柏崎地区	66.0%
居住地	2	郊外地区	65.5%
		その他の地区	65.2%
SA		合計	65.1%

(30) 住民の参加によるまちづくりの推進

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、男性が高い傾向にあります。また、男性は年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。

○重要割合は、年齢があがるに連れて高くなる傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、郊外地区とその他の地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、地区による変化はあまり見られません。

		問11	柏崎市の現状についての満足度		
		(30)住民の参加によるまちづくりの推進			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			不満割合	不満割合	不満割合
問2	1	10・20・30歳代	28.1%	20.3%	23.4%
年齢	2	40・50歳代	31.4%	15.2%	21.8%
	3	60・70歳以上	36.3%	22.5%	29.5%
		合計	33.7%	19.6%	26.1%

		問12	柏崎市の今後の施策の重要度		
		(30)住民の参加によるまちづくりの推進			
		問1	1	2	
		性別	男性	女性	合計
			重要割合	重要割合	重要割合
問2	1	10・20・30歳代	53.9%	54.1%	54.1%
年齢	2	40・50歳代	56.4%	56.0%	56.2%
	3	60・70歳以上	64.6%	63.3%	64.0%
		合計	60.7%	59.1%	59.9%

			(30)不満割合
問3	1	旧柏崎地区	24.5%
居住地	2	郊外地区	28.0%
		その他の地区	27.4%
SA		合計	26.1%

			(30)重要割合
問3	1	旧柏崎地区	60.1%
居住地	2	郊外地区	60.3%
		その他の地区	60.4%
SA		合計	59.6%

(31) 人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進（※）

①男女別年齢別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、女性の10・20・30歳代と男性の60・70歳以上がやや高い傾向にあります。

○重要割合は、不満割合同様、女性の10・20・30歳代と男性の60・70歳以上がやや高い傾向にあります。

②地区別クロス

○不満割合は、総じて低いなか、その他の地区と旧柏崎地区がやや高い状況にあります。

○重要割合は、旧柏崎地区と郊外地区がやや高い状況にあります。

		問11 柏崎市の現状についての満足度		
		(31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(※)		
問1		1	2	
性別		男性	女性	合計
		不満割合	不満割合	不満割合
問2	1 10・20・30歳代	15.7%	20.3%	18.5%
年齢	2 40・50歳代	17.4%	15.6%	16.4%
	3 60・70歳以上	21.0%	16.3%	18.7%
	合計	19.2%	16.8%	17.9%

		問12 柏崎市の今後の施策の重要度		
		(31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進(※)		
問1		1	2	
性別		男性	女性	合計
		重要割合	重要割合	重要割合
問2	1 10・20・30歳代	52.8%	59.4%	56.8%
年齢	2 40・50歳代	44.8%	53.2%	49.8%
	3 60・70歳以上	56.7%	51.8%	54.3%
	合計	52.8%	53.7%	53.3%

		(31)不満割合	
問3	1 旧柏崎地区		18.2%
居住地	2 郊外地区		16.8%
	その他の地区		19.3%
SA	合計		18.0%

		(31)重要割合	
問3	1 旧柏崎地区		54.7%
居住地	2 郊外地区		53.0%
	その他の地区		50.4%
SA	合計		53.0%

※ LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字。同性愛や両性愛、性同一性障害など性的少数者のこと。）の理解と対応を含む。